

令和3年度(2021年度)

国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part 20 報告書



公益財団法人滋賀県国際協会

目 次

◇ 目 次	1
-------------	---

実践報告

◇ 国際教育ワークショップ	2
地球市民を地域とともに育てよう Part 20	

「ファッションをもっと豊かにサステナブルに」

午前の部 映画上映会

『ザ・トゥルー・コスト (The True Cost)』

～ファストファッション 真の代償～

午後の部 ワークショップ

「ファッションをもっと豊かにサステナブルに」

講師：八木 亜紀子 さん

認定NPO法人開発教育協会（DEAR）事業主任

アジア太平洋資料センター（PARC）理事

開催日 2022年2月23日（水祝）

会 場 WEB会議システムzoom

主 催 公益財団法人滋賀県国際協会

共 催 独立行政法人国際協力機構関西センター（JICA関西）

協 力 国際教育研究会 Glocal net Shiga

◇ 国際教育教材体験フェア in 滋賀 2021	12
--------------------------------	----

開催日 2021年8月11日（水）

会 場 ピアザ淡海

主 催 公益財団法人滋賀県国際協会

共 催 独立行政法人国際協力機構関西センター（JICA関西）

協 力 国際教育研究会 Glocal net Shiga

資料集

◇ 滋賀県における外国人人口統計	28
◇ 国際教育研究会 Glocal net Shiga 活動報告	29
◇ 国際教育・開発教育貸出教材の紹介	31

実践報告

国際教育ワークショップ 報告

地球市民を地域とともに育てよう Part 20

「ファッションをもっと豊かに
サステナブルに」

国際教育教材体験フェア in 滋賀 2021報告

「ファッションをもっと豊かにサステナブルに」

開催日：2022年2月23日（水祝） 午前の部 10：00～12：00 午後の部 13：30～16：30

WEB会議システムZoom 参加者：午前50人、午後33人 延べ83人

共催：JICA関西 協力：国際教育研究会 Glocal net Shiga

【午前の部】映画上映会

『ザ・トゥルー・コスト（The True Cost） ～ファストファッション 真の代償～』

■ 映画について



華やかなファッション業界の裏側 知られざる真実とは？

2013年4月に、バングラデシュ・ダッカのラナ・プラザという縫製工場が倒壊（ダッカ近郊ビル崩落事故）し、1,100人以上の死者、負傷者2,500人以上の大惨事となった。

この事故をきっかけに、アンドリュー・モーガン監督がファッション業界の裏側に迫った映画を完成させた。

これは衣服に関する物語で、私たちが着る服や衣服をつくる人々、そしてアパレル産業が世界に与える影響の物語だ。これは貪欲さと恐怖、そして権力と貧困の物語でもある。全世界へと広がっている複雑な問題だが、私たちが普段身に着けている服についてのシンプルな物語でもある。

この数十年、服の価格が低下する一方で、人や環境が支払う代償は劇的に上昇してきた。本作は、服を巡る知られざるストーリーに光を当て、「服に対して本当のコストを支払っているのは誰か？」という問題を提起する、ファッション業界の闇に焦点を当てたこれまでになかったドキュメンタリー映画だ。

この映画は、きらびやかなランウェイから鬱々としたスラムまで、世界中で撮影されたもので、ステラ・マッカートニー、リヴィア・ファースなどファッション界でもっとも影響のある人々や、環境活動家として世界的に著名なヴァンダナ・シヴァへのインタビューが含まれている。またフェアトレードブランド「ピープル・ツリー」代表サフィア・ミニの活動にも光を当てている。私たちは行き過ぎた物質主義の引き起こした問題に対して、まず身近な衣服から変革を起こせるのかもしれない。

（ユナイテッドピープル提供資料より）

監督：アンドリュー・モーガン プロデューサー：マイケル・ロス

製作総指揮：リヴィア・ファース、ルーシー・シーゲル 配給：ユナイテッドピープル

特別協力：ピープル・ツリー 協力：Dr.Franken 2015年／アメリカ／93分／カラー

オフィシャルHP：<https://unitedpeople.jp/truecost/>

JICA滋賀デスクより 世界のファッション業界が持続可能な社会へ向かっている例の紹介

patagonia パタゴニア <https://www.patagonia.jp/home/>

同店ではリサイクルができるので新商品を買わないでというキャンペーン「Don't Buy This Jacket」が話題に、昨年東京にリメイク商品だけを売る店舗もオープン

PRADA プラダ <https://www.pradagroup.com/ja.html>

海上プラスチックや廃棄物から再生したナイロン「Prada Re-Nylon」でカバンなどを製作

LOUIS VUITTON ルイ・ヴィトン <https://jp.louisvuitton.com/jpn-jp/magazine/sustainability>

ハードトランクに使用される木材の9割を国際基準のサステナブルな方法で管理された森林のものを使用

GUCCI グッチ <https://equilibrium.gucci.com/ja/>

世界中のショップ、オフィス、倉庫、工場をグリーンエネルギーに

Hermès エルメス

アフリカ=ツイックス（AFRICA-TWIX）動植物の違法取引対策に支援

MUJI 無印良品 <https://ryohin-keikaku.jp/sustainability/>

すべてオーガニックコットンを使用、工場の残った糸で軍手を製造

UNIQLO ユニクロ <https://www.uniqlo.com/jp/ja/contents/sustainability/>

リサイクルダウンの製造、難民支援のために衣類提供

THE NORTH FACE ノースフェイス×Spiber スパイバー <https://corp.goldwin.co.jp/info/page-24947>

「ブリュード・プロテイン」発酵によってつくられるタンパク質から石油由来でない繊維を開発

日本環境設計株式会社 <https://www.jeplan.co.jp/technology/fashion/>

100%リサイクルポリエステルの開発、「BRING Technology」ポリエステルを何度でもリサイクルできる仕組み



【関西でも】

株式会社スマイリーアース <http://smileyearth.co.jp/cotton-connections-uganda-and-japan/>

JICAの民間連携事業を活用し、オーガニックコットンの生産技術をウガンダで普及

株式会社チクマ <https://www.fukuiku.net/>

制服製造の会社、服育に取り組み、「制服の一生すごろく」を作成

※学校関係者であれば、すごろくを無償提供されるので連絡をしてみてください。



【滋賀でも】 この3社は、いずれも「地域未来牽引企業」に選出。

株式会社ナンガ（アウトドアブランド）

<https://nanga.jp/knowledge/green-down-project/>

ダウンのリサイクル、永久保証してくれる寝袋など

株式会社フジックス <https://www.fjx.co.jp/about/>

糸をエコテックス認証を受け、工場の電力は太陽光発電を使用

洛東化成工業株式会社 <https://www.rakuto-kasei.co.jp/works/naturalmaterial.html>

天然素材による繊維加工、自然由来の染料などを使用



今回紹介した企業だけが素晴らしいということではなく、みなさんにも自分で疑問を持って調べてみて、ここは悪いからと思考を停止するのではなく、この取り組みは賛成できる、フェアトレード商品を使おう、この企業の製品を買おう、この企業は悪いことばかりしているから製品は買いませんと行動に示すことが大事ではないかと思い、ご紹介しました。

「ファッションをもっと豊かにサステナブルに」

■講師の紹介

認定NPO法人開発教育協会（DEAR）事業主任
アジア太平洋資料センター（PARC）理事

八木 亜紀子さん

静岡県出身。大学時代に国際ワークキャンプに参加したことをきっかけに、ボランティアや市民活動の世界へ。国際協力NGOや中間支援組織を経て、2007年よりDEARの職員となる。広報や教材作成、ワークショップのファシリテーターなどを務めている。2017年度よりアジア太平洋資料センター（PARC）理事。



1. オリエンテーション〈参加のルール〉

●協力しよう

限られた時間の中で全員が発言できるように。

●立派なことは言わなくてOK

思ったこと、感じたこと、疑問に思ったこと、他の人にとってもあいまいだったことがわかったりするので、どんどん発言してください。答えが一つのものばかりではないので正解を見つけようとか、こういうことを言った方がいいのかと気にせず、どんどん発言しましょう。

●上手に聴こう

違う意見もあると思うが、これも貴重な経験なので耳を傾けよう。

●楽しもう Have fun !

2. みんなに質問！服とわたし（投票） ※「⇒」は講師からのコメント

投票機能を使って、直感で答えよう！

① ファッションに関心がある？

関心がある…6割

② 服を買うときに何を重視しているか？

1位…デザイン 2位…ブランド 3位…価格

そのほか（素材、形、縫製技術、着回しのしやすさ）など

⇒ 以前大学生に聞いた時には、「メルカリで売れるか」という回答が出た。短期間着て、売るときのことを考えているという。

③ 着ないままでしまいでいる服はどれくらい？

10～50枚が多数派 参考：日本平均一人当たり25枚

⇒ こうした衣服は「死蔵衣服、退蔵衣服」と名付けられている。

④ 経済成長と環境保全は両立できるか？

「できる」と「できない」がほぼ半数に分かれた

3. 自己紹介（グループワーク）

名前（読んでほしい名前）、普段していること（簡単に）、なぜこれに参加？理由や期待は？についてグループの中で自己紹介

4. 調べてみよう！わたしの服（グループワーク）

みなさんが今、身に着けている服のことを調べてみます。

個人でまず調べたのち、グループのメンバーと共有します。

まず、3つのポイントを一人ずつ紹介！

- ① 何から作られている？（素材）
- ② どの国のメーカー（販売者の国）
- ③ そこで縫製された？つくられた？（生産国）

次に、みんなの結果を聞いて…

- ① どんな傾向があった？
- ② 驚いたことや気づいたことは？
- ③ そのほか（疑問や知りたくなったこと、など）

《グループ発表》

- 化学繊維がほとんどだった。バングラデシュ、ネパール、タイ、中国などアジアの国で生産され、日本の会社が販売している傾向があった。ユニクロの製品を身に着けている人が多かった。自分が着なくなった服をどうするかの一つに寄付があるが、どうすれば確実に届くのかかわりにくい。UNHCRに寄付する仕組みがあると聞いたが、国際機関だからと信頼してよいものだろうか？リテラシーを高める必要があるが、どのように高められるだろうか？情報を疑っていくことも必要という意見があった。

⇒ 複数の素材、化学素材の衣服が多い。一枚の服でも原産地が複数ある可能性がある。アジアの国々の名前が出たが、製造した国と販売、企画している国のすべてが違うことが特徴的。午前中の映画でも触れられていたが、服のその後も気になるところ。

- 中国、インド製もあった。韓国製は少し前ではないか？「メイド・イン〇〇」は時代によって変わっているのではないか？という話が出た。グループの中の元アパレル関係の仕事をされていた方の情報では、20年位前に中国に縫製工場ができた。中国では工場を閉じる際には莫大な経費が掛かるので、チャイナプラスワン（中国+1）という風潮があったそう。「中国+タイ」や「中国+カンボジア」など東南アジアに工場を広げていった。中小企業からの発注数は10万着のところ、大手企業は100万着という大量の発注をする。そのためリクエスト力が大きく、色や縫製のチェックも厳しく、レベルが高いものが要求されるという。地元の工場はカンボジアやタイ、ミャンマーの人たちと一緒に多文化な職場であった。現地では、きれいな職場環境のため人気の仕事だった。ただ、安い方へ安い方へという動きが行きすぎている状況。だからこそ、サステナビリティということが問いかけられていると思う。全世界のアパレル生産量の30%はバングラデシュで作られていると言われているとのことだった。

⇒ いままでの10万着単位だった発注数が、100万着となっているとのことで、大量生産ができ一枚当たりの単価が下がり、消費者にとっては良いかもしれないが…

(元アパレル関係者の方より)そこは、「単価が下がる」ではなく、「下げられる」という実態がある。「その値段にしないと要らない、別の工場に発注する」など、メーカーから工場に対してプレッシャーをかけられる実態がある。

- 1990年にベルリンの壁が崩れ、社会主義が力を落としたときに、JICAの研修の中でポーランドの人たちを招いて、資本経済について学んでもらおうという機会があった。その中で、資本主義経済はパイを広げなくてはならないとあった。今朝の映画にもあったが地球環境には限りがあるので、みんなに分配するためのパイを際限なく広げることができないと言っていた。やはりその通りで、ファッションでも食料品、車でも、作り続け、売り続けなくてはならないというのが資本主義経済。ファッション業界もそのシステムに乗っかって起こっているのだと思う。

⇒ 私も映画をみた中で、新しい服を売るための広告、プロモーションが衝撃的で、普段目にしていない広告が映画の中であのように取り上げられると、異様なものを感じられ、どんどん買ってどんどん消費して経済をまわす中に自分自身も組み込まれていると感じた。

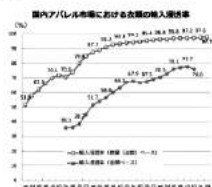
5. 服クイズ (グループワーク)

グループでクイズの解答を考え、全体に戻ってから、それぞれチャットに書き込む。

Q 1. 日本で売られている服のうち輸入されている割合はどのくらいか？

Q 1 日本で売られている服のうち、輸入されている割合はどのくらい？

1. 30%
2. 50%
3. 70%
4. 90%以上



ヒント：日本の食料自給率（2019年・カロリーベース）は約38%でした。

※輸入浸透率=輸入量÷輸出量

A. 90%以上

2018年統計では約98%で、輸入のものが浸透している。日本製を見つけるのが大変な状況。約30年前は50%だったが…。同時に、国内の繊維事業者数は1991年比の4分の1になったという。服の縫製事業者の4分の3が事業をたたみ、海外に生産拠点を移した。

Q 2. 日本で売られている服は、どの国・地域で生産されたものが一番多いでしょう？

A. 中国

約6割を占めている。それに続いて、ベトナム、インドネシア、バングラデシュ、カンボジア、ミャンマーなどの順 → 中国と言っても、国内での賃金格差、地域格差は大きい。

Q 3. 石油を原料につくられる繊維はどれでしょう？（複数選択）

- 選択肢 1. 綿 (コットン) 2. アクリル 3. ポリエステル 4. 麻 (リネン)
5. ナイロン 6. 毛 (ウール) 7. 絹 (シルク) 8. レーヨン

A. 繊維には、天然繊維と合成繊維の2種類がある。レーヨンは、化学繊維だが再生繊維と呼ばれる素材 (木材パルプなどの天然高分子)。天然繊維も植物と動物繊維の二種類に分かれる。付属品にも、ファスナーは金属、ボタンは貝や牛の角など、あと革製品なども使われている。

最近では、動物性の食べ物を摂らない「ヴィーガン」や「ベジタリアン」という潮流があると思うが、ファッションでも気候変動への影響などから、動物由来の素材をできるだけ使わない「ヴィーガン・ファッション」を選ぶ消費者も増えている。

Q 4. 1990～2019年の約30年間、日本の人口はあまり変わっていませんが、供給される服の量は175%（1.75倍）も増えました。その理由は？

A. 化学繊維の利用が増え、そのためコストが下がったり、繊維の調達がしやすくなった。特に、ポリエステルの使用量がものすごく増えた。どんどん人件費の安い国・地域へ大規模な工場が移行していき、大規模に大量に製造することができるようになった。流行にあわせてシーズン中に服を作る回数が増えた。以前は、春夏、秋冬の2つのシーズンで考えられていたが、今では数週間に一回のサイクルで新しい服を作る。年に数十回のサイクルで服が製造供給され、全く違う仕組みになっているため。

しかし、たくさん供給されるようになったが、国内市場は大きくなっていない。つまり、大量に売れ残っているということ。一年間に10億～15億着が誰にも着られずに捨てられているという。この真相は闇の中であり、詳しくはわからないところ。

Q 5. 日本の家庭から手放された服のうち、リサイクルやリユースなど再利用されている割合はどのくらい？

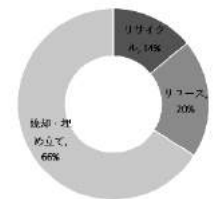
A. 30%

そのまま中古市場に出るものがリユース、別の形の繊維製品として使われているものがリサイクル。そのほかは、ほとんど燃やされている。日本では少なめだが3割程度埋め立てもある。

焼却・埋め立てに関しては、石油由来の製品は燃やすとCO₂が出るし、プラスチックは数百年にわたって環境に負荷をかける。燃やしても埋め立ててもすごく環境負荷が高いと言われている。ちなみに、これは家庭から出たものだけで、業界からのものは調べてもわからなかった。

Q 5 日本の家庭から手放された服のうち、リサイクルやリユースなど再利用されている割合はどのくらい？

1. 10%
2. 30%
3. 50%
4. 70%以上



Q 6. 全世界のファッション産業から排出された二酸化炭素（CO₂）の量は2018年に約21億トンでした。このままだと、2030年には27.4億トンに増えると言われています。

地球の平均気温の上昇を1.5℃未満にするために、ファッション産業は2030年にはどのくらいのCO₂の排出量にする必要があるといわれているでしょう？

A. 11億トン（2018年の約半分）

コンサルティング会社のマッキンゼーの調査によると、ファッション産業が出すCO₂は、フランス、ドイツ、英国の経済全体を合わせたものと同じ量。人口増や世界に波及していくので、何もしなければ毎年2%ずつどんどん増えていく一方で、相当努力しなければならない。達成するためには、相当大きな構造の変革が必要。日本で売っている洋服が半分以上になるくらいの覚悟と取り組みをしないと、危機的な気候変動を抑えることができない状況にある。

6. ふりかえり（グループワーク×2ラウンド）

映画『ザ・トゥルー・コスト』の写真を使って内容のおさらいをした後、新たなグループでふりかえりを行った。



©TRUECOSTMOVIE

農園で綿花に農薬を散布する労働者（インド）

綿は、農薬や水を大量に使用する植物。

労働者の健康に影響を与えたり、土壌や水を汚染する原因にもなっている。

児童労働の問題も。



©TRUECOSTMOVIE

染色工場の様子（インド）

たくさんの化学薬品を使用する。

健康被害、環境汚染の要因。

皮膚にダメージを負う方もいる。



©TRUECOSTMOVIE

縫製工場で働く労働者（バングラデシュ）

バングラデシュでこのような縫製工場が入っていたラナ・プラザ崩壊事故（2013年）が起こった。1000人以上の方が亡くなった。

これが衝撃的で、ファッションの人権問題について世界的に知られるきっかけとなった。



©TRUECOSTMOVIE

廃棄された服の山。寄付された服の一部だけが古着市場に流通し、多くは廃棄される（ハイチ）

砂漠の中に古着の山ができるといった衝撃的な動画もある。深刻な問題。



©TRUECOSTMOVIE

ファッションショーの様子

新しい流行が生まれる場。

装うことの楽しさ、好きな服を着て気持ちを盛り上げられるという半面、作りすぎによる様々な問題が起こっている。

参加者から映画の感想や気づきなど

- 映画にあった縫製工場のミシン。ミシンメーカーは、JUKIとbrother。この日本の2社が世界市場をほぼ占有している。裁断機械も同様。縫製機器は日本の独壇場である。
- 映画に出ていたモンサント社に関して、モンサントが農家と法廷闘争を起こした内容が映画になったのを観た。モンサント社製の遺伝子組み換えの種が、それを使っていない農地に飛んで生育したことに對して、モンサント側は勝手に自分たちの種を使ったという立場で、農家は遺伝子組み換えの種に自分たちの農地が汚染されたという立場で互いに主張し争いになった。モンサント社はこんな言いがかりをつけるような企業なのと思った。
- モンサント社の作る種子は、（花が咲いた後に）種子ができない。（種ができないので）農家は次の年もまた種子を買わなくてはならない状況を作っている。同じようなことをやっている製薬会社などは他にもある。

⇒ コットンや麻も農作物。その裏でビジネスとして動いていることがある。服はたくさん加工されてから自分たちに届くので農業の現場はイメージしづらいが、本当はつながっているということに意識していきたい。

ふりかえり1 グループワーク

1. 気づいたこと・知ったこと
 2. もっと知りたいこと
- ショッピングは楽しいと思わされていて、これをどうしたらいいのだろうか？

ふりかえり2 グループワーク

「あなたにとって、サステナブル（持続可能）で「豊か」なファッションとは？」
いま、自分で言葉にしてみるとどんな感じ？
こんな風になったらいいな、というビジョンでも可。

《全体共有》

- 今回は、幅広い年齢層の参加者と意見交換する機会があり、とても良かった。同じグループにいた小学6年生と2年生の参加者からは「自然に還る素材をもっと使えばいいんじゃないの」という発言が出た。それを受けて、学生参加者からは、東京にはオールバーズ (<https://allbirds.jp/>) という自然素材を使った靴の店があるが、私たちが意識してこうした店を探して、選択していくこともいいのではないかという話があった。
- これまでは食や水などについて開発教育で学んだことがあったが、今回のファッションは何を第一歩にしたらいいいかわからなくなったという方がいた。リユースやリサイクルは受け取る側に寄付するという上から目線ではなく、自分が二次三次の消費者の立場になって具体的に考えられるようになることが必要とわかったので今日は良かった、とおっしゃっていたことが印象的だった。

7. さいごに

開発教育協会では「服・ファッション」という教材を作った。10か月かけて9人のチームで毎月会議を持ちながら作ってきた。そのたびに、「サステナブルで豊かなファッションとは、どういうものなのか？」ということを楽しみながら話し合ってきた。

チームには教員3名がいたが、たとえば家庭科では、キットを買ってエプロンを作ることが前提になっているが、それよりも自宅にある布や何か繕う必要のあるものを持ってきたり何か作るとか、直して長く着るという方がよいのではないかという話や、衣類を手入れして長く使う、選ぶ視点もいろいろあるよね、でも装う楽しさ、豊かさもあるので、それを我慢して節約するというのではなく、違うメッセージを出したいといった話をしていた。

その中で、教材制作チームのおひとりピープルツリーの鈴木啓美さんの言葉が紹介された

サステナブルで豊かなファッション？

「たくさん持っていることが、おしゃれの秘訣でも、幸せの必須条件でもありません。目に入るたびにときめくような、お気に入りかどうか大事」

「安いからとあまり考えずに買って粗末な扱いをするくらいなら、とっておきの一枚を探してみませんか？間に合わせて買ったものでは得られない、豊かな喜びを味わえると思います」

鈴木啓美さん（ピープルツリー）



©DHAR All Rights Reserved.

48

ピープルツリーさんは、職人さんの手仕事を大事にされていて、糸から作るような作り方をされていることを知り、たくさんの人たちに仕事を生む業界だということも分かったので、買わない・長く着るということもあるだろうが、丁寧に作られた一枚を買うことで、その背景にいるたくさんの作り手さんの仕事を生むことができる業界でもあるということも分かった。

今日は行わなかったが「未来のときめきファッション」を考えてみよう！というワークもある。チームメンバーの高校の先生が実践された際に、高校生が考えたアイデアを紹介すると、

➤ できるだけ天然繊維を使う、どんな季節・地域でも着られるもの、ジェンダーレスな洋服も大事

⇒ 衣服は、性的な要素を強制するという側面もある。また服の手入れ、洗濯、たたむ、アイロンがけなどは女性が担っていることも多い社会だといったことにも、ぜひ目を向けたいということも、この教材には盛り込んでいる。

➤ 制服はスカートではなくガウチョだと誰でも着られる、土に還る、染色しやすいなど

⇒ 高校生のアイデアを聞いて、私たちは問題にばかり目を向けがちだが、こうありたい社会、こんなものがあるといいなというものを描いていけるのも良いなと思った。

今回のワークショップの打ち合わせで、滋賀にもサステナブルで豊かなものがあるじゃないかという話になった。

浜ちりめん、近江の麻、高島ちぢみなどの伝統産業。天然繊維で長く着られる。今は下火かもしれないが見直してみると、実は最先端ではないかと思う。伝統産業にも目を向けていきたいなと思った。

本日は3時間ご参加いただきありがとうございました。

サステナブルで豊かなファッション？



滋賀が誇る天然繊維

絹：浜ちりめん

麻：近江の麻

絹：高島ちぢみ

山崎 こと子
https://cocoon.jp/cocoon/gai/cg/4947-2-2-2/

©DHAR All Rights Reserved.

53

【今回使用した教材のご紹介】



『服・ファッションー開発教育アクティビティ集5』

<http://www.dear.or.jp/books/book01/8559/>

発行：開発教育協会

執筆：磯野昌子（逗子フェアトレードタウンの会）、鈴木啓美（ピープルツリー）、
土戸友理香（大学生）、西原直枝（聖心女子大学）、松下直樹（中高教員）、
谷田なつ美（小学校教員）、吉崎亜由美（中高教員）、岩岡由季子・八木亜紀
子（DEAR）

協力：ユナイテッドピープル株式会社

2022年3月、A4判40頁

一般価格：¥1,500（税込¥1,650） 会員価格：¥1,200（税込¥1,320）

対象：小学校高学年以上

【参加者の感想（一部抜粋）】

- 今持っている服を大切に長く着ることで、豊かでサステナブルなファッションを実現していきたいと感じました。
- 学校で家庭科とコラボして授業化したいと思います！ファッションを切り口に、環境、労働、健康、ジェンダー、経済、格差いろんな課題について広められるテーマだと感じました。
- クイズであったデータなどは説得力があり、理解の助けになります。3月に出版される本を買って使いたいと思います。
- 午前の映画と関連づけて考えることができ、参加者の方と交流する中でいろんな意見を知ることができて楽しかったです。
- 服の寄付や持続可能なファッションとは何かについて、課題を踏まえながら意見交流できたのが良かった。課題だけでなく、最後に講師の先生がファッションの楽しみ方を紹介されていたことが印象に残った。

講師の八木さんと参加者の
皆さん



国際教育教材体験フェアin 滋賀 2021 報告

開催日：2021年8月11日（水） 13:00～16:45

会場：ピアザ淡海 会議室（大津市） 参加者：48人

共催：JICA関西 協力：国際教育研究会 Glocal net Shiga

全体会

講義「国際教育・多文化共生の必要性 ～多国籍化する学校現場から～」

講師 川嶋 稔彦さん Glocal net Shiga（湖南市立下田小学校 教頭）



今日は、国際教育・多文化共生の必要性について自分自身のライフコースをなぞりながら説明させていただきます。

まず、多文化共生とはいったいなんぞやということですが、総務省がこのように定義している。^{※1} この定義の中で一番大切にしたいことは「対等な関係を築こうとしながら…」という部分。日本人と外国籍・外国にルーツを持つ方と今対等な関係かということそうではないと思う。どうしてもマイノリティである外国籍の方が下に見られているような気がする。この対等な関係を子どもたちにも構築していきたいともがいてきたこの20年あまりを紹介しながらお話ししていく。

※1

1. 多文化共生とは…

「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、**対等な関係**を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」

（総務省：多文化共生の推進に関する研究会報告書より）

教師生活4年目25歳。はじめての人事異動で県下の外国籍児童が一番多い学校に着任した。外国籍児童だけではなく生徒指導事案もかなり多い学校だった。初任校は、田舎で外国籍児童が一人もいない学校だったので、かなりのギャップがあった。日本語をうまく話せない子どもたちとの出会いに大変困った。また、私が困っている以上に外国籍の子どもたちが困っていることに気づいた。

外国籍児童と共に教師も困った事例を紹介していく。

【これは困った パート1】

「給食が食べられない」ブラジルやペルーの子どもたちの食事は、基本的に日本の学校給食とは異なるため、給食になじめずに給食を残す子どもが多くいた。どうしたものか。無理矢理食べさせることはできない。そこで、保護者に頼んで母国料理を弁当にして持ってきてもらうことにした。日本の子どもたちには、日本での食事とブラジルでの食事の違いを説明することで納得してくれた。

【これは困った パート2】

ある日外国籍の子どもが困った顔をしていた。お腹が痛いのか？頭が痛いのか？トイレに行きたいのか？その困った顔が、どんな意味なのかまったく分からない。でも、この子が一番困っている。

そこで、ニコちゃんペーパーサート^{※2}を作った。「今私はこういう状態です」と、それで示して

※2

もらうことにし、なんとか状態が理解できるようにと工夫し、これで感情や体の状態がわかるようになってきた。

※2



【これは困った パート3】

来週、校外学習に出かけるというお知らせを配った。しかし、外国籍の子どもも保護者も、そのお便りが全く理解できない。当時は通訳もいなくて、教師自身が伝えるために努力するしかなかったのがイラストで伝えようと考えた。イラストならば万国共通なので理解してくれると考えた。

絶対に持ってきてもらいたいものとして、お弁当、水筒、レジャーシートの絵をかき、保護者のもとへ直接行って伝えたので、これで大丈夫だろうと思っていた。

遠足当日の朝、子どもたちが徐々に登校する中、その子どもがゴザを持ってやってきた。2年生の小さな男の子だったが、大きなゴザを丸めて肩に担いで登校してきた。レジャーシートと伝えたはずが、なぜ“ゴザ”になったかわからないが、大きすぎたものの問題なく使えたので良かった。しかし、手紙以外の手段で伝えることは難しかったという経験がある。今思えば、実物を持っていき見せてあげたらよかったと思うが、その頃は余裕がなかった。

【これは困った パート4】

4月8日始業式。クラス替えがあり、子どもたちは張りだされている名簿を確認し、新しい教室に入って席についている。私が担任として当時4年生の教室に入ると、一人子どもが多い。出席をとっても一人名前が載っていない児童が

いる。突然増えている。当時こうしたケースはよくあった。20年以上前の話だが、外国から日本に来た人たちは、役所はわからない、転入手続きもわからないので、とりあえず、近所の外国籍の子どもが新しい子どもを学校に連れてくるということがあった。教室の予備の机に座っている子について、先に日本に来ていた同じ国出身の子どもが先輩面をして、「この子、僕の隣に引っ越してきた〇〇君やねん！一昨日来てやってん！」と伝えてくる…。教師はそこから、市の教育委員会に連絡し、住民票を確認してもらって、初めて確認が取れるといったケースが何度もあった。

逆に、外国籍児童のJ君が突然こなくなったので、いつも一緒に登校していた日本人児童S君に「何か聞いてない？」と尋ねると、「先生、たぶんJ君はもういないと思う。昨日大きなトラックが来て荷物を運びだしてたから。今朝も、誰も出てこなかったし…」というケースも当時はよくあった。行政手続きもわからず、当時は市役所に通訳もおらず、外国語の書類が常時備えられてもいなかったのが、外国籍の方にとっては住みづらい状態だったと思う。これ（事前手続きなしの転入転校）は仕方がないこと。子どもたちに罪はないし、学校に来たいと思ったから来た、本人は望んでいなかったけれども家庭の事情で転校せざるを得なかった子どもたちもいたと思う。こうした子どもたちが、学校に来ている間は生き生きと活躍できるようにならないかと、いつも考えていた。

【一番困った… 一番悩んだ…】

一番悩んでいたことは、外国人児童がなかなか馴染めないこと。これは、あたり前なこと。外国に初めて来て、日本の子どもばかりの中に入り、なかなか馴染めない。言葉も通じないし、母語を話す時間もない。当時人数は多くはなかったのが、授業中は日本語のみ。母語を話す機会もなく、しんどい思いをしているのではないかと思っていた。人数が増えてくると、外国籍の子どもばかりで集まりたくなる。休み時間

は唯一母語で話せる時間なので、安心することができます。しかし、外国籍の子たちが固まると、日本の子どもたちとの交流ができなくなるし、学習が理解できなくなる。来日したばかりの頃は、ひらがなもわからないので、当該学年の教科書の内容がわかるはずもなく、完全にお客様状態の子どもたちも多かったと思う。なんとか学ぶ楽しさなどを味わわせてあげたいと、いつも悩んでいた。

また、マイノリティの子どもたちは結果的に仲間外れにされる場面もあった。言葉もわからないし、遊びのルールも理解できなかった。日本の子たちもルールを伝えようとするが、なかなか伝わらず、面倒くさがられて離れて行ってしまったこともあった。

日本の子とケンカになることもあり、お互いの思いを伝えても、言語の隔たりから十分に伝わらないことが多かったようだ。ケンカの最後には捨て台詞のように日本の子どもから「ブラジルへ帰れ！」という言葉も飛び出し、この言葉を聞いた時はとてもショックだった。ブラジルの子には、その言葉の意味は伝わっていなかったと思うが、嫌なことを言われていることはわかる。この言葉に、私はずっと心を痛めていた。何とかしたい、どうしたらいいだろうか？



日本の子どもたちが（故意に）差別しようと思っているとは思わなかったが、結果的にそうなっていることがあったので、外国籍の子どもたちの人権を守りたいという思いに駆られていった。日本の子どもたちと仲良くする手立てはないか模索していた。授業で学ぶ喜びを感じさせるにはどうしたらいいのかと悩んでいたが、手がかりがなかった。

【転機となった出会い】

そんな教師生活10年目のある日、JICA主催の開発教育セミナーを紹介され、参加した。国際教育として、開発教育を学び、参加体験型の学習、フォトランゲージといった手法も学んだ。同じセミナーに参加していた滋賀県国際協会の大森さんと出会った。それをきっかけに、外国籍の子どもたちをなんとかしたいということがライフワークとなっている。20年ほど国際教育研究会Glocal net Shigaで教材開発などを続けてきた。多文化共生のために月例会に参加し、多文化理解を中心に教材開発などに取り組んでいる。

★多文化共生のために・・・

☆ 多文化理解の授業の構築 I



【多文化理解の授業の構築】

その中から今日もいくつかの分科会があるが、教材「何が起った？」は、地震の際に言葉がわからないとどんな不安感をもつのかを体験するアクティビティとなっている。教材「ブラジルボックス」は、ブラジルの文化を理解するためにボックスの中のブラジルに関するモノを手にしながら、「これはどんな時に使うのか？何に使うのか？」といったことを想像しながら日本の子とブラジルの子どもたちが学ぶことができる。

こうした授業をすると、言葉がわからないという不安感はこのことなんだ、このクラスにいる〇〇さんはこんな不安な気持ちを持っているんだ、ということがわかるようになる。すると、「その子のために自分たちは何かできないか」という動きも出てくる。「トイレにポルトガル語で書いた看板をつくらない？」「それいいやん！」「入口出口にも張ろう！」と

なって、「先生、ポルトガル語で入口出口ってどう書くの？ちょっと調べよう…」というふうに。こういう教材をきっかけに、子どもたちが外国の子どもたちのことに目を向けるようになる。なんとかしてあげたい、こんな不安な気持ちを持っているんだな、いつもケンカしてたけど、何かできないかな…と。

ほかに、これは僕が考えた単元。「世界の国からボンジーア」という総合学習ではアクティビティを使いながら、いろんな国のことを学んでいった。フォトランゲージなどを通して世界の国について理解していった。

さらに、保護者も巻き込んでいった。4年生のブラジル人E君のお母さんが、サンバを踊りますと言ってくれた。音楽も自分で持ってきてサンバを教えてくれた。子どもたちも最初は恥ずかしがっていたが、「こんな楽しいダンスを何日間もするんだって！」「リオのカーニバルの期間は学校も休みなんだって」と聞いて、「それめっちゃいいやん！」と言いながら、子どもたちはサンバと一緒に踊るといった授業もした。家庭科では、ブラジル料理をその保護者と一緒に作ったりした。すると、子どもたちは、どんどんブラジルのことが好きになっていった。

人権教材を用いたこともある。道德の授業で「ええぞ、カルロス」という人権絵本を使った。これは第8回人権絵本原作コンクールで優秀作品としてネットにも出ている。とても良い話だと思う。ブラジルからの転入生カルロス君に海外での生活経験のあるクラスメートが、この子の不安感を理解して仲良くしていくというお話。こういう教材を使うと、日本の子どもたちは、もっと不安をなくしてあげたいという気持ちになってくる。

☆ 多文化理解の授業の構築 III
・人権教材を用いて



第8回「人権絵本原作コンクール」優秀作品
著者も、長瀬靖浩：作はせがわさちこ：絵

【そして…今…】

今ではずいぶん学校の支援体制が変わり、通訳／母語支援員さんが配置されるようになり、授業に入り込み支援をしてくださるようになった。もうイラストを描かなくてもよくなった。文章の翻訳業務をしてくださり、とても助かっている。こうすることで、保護者も学校の様子がわかるようになり、外国籍児童にとっては母語が話せる支援員さんはとても頼りになる存在。母語で会話できる学校の中での唯一の人なので、悩みごとを支援員さんに吐き出すこともよくある。サバイバル日本語を学ぶ初期日本語教室も湖南省では2クラスある。外国籍児童が多い学校では加配教員が配置され、日本語教室の時間が充実している。

ハード面では、「見える通訳」^{※3}というソフトをiPadに入れていて、画面にいつでも通訳が出てきてくれる。母語支援員さんの時間外の時間には、保護者との懇談の際に使用している。また、ポケットークも湖南省内の学校にはすべて配備されている。今やブラジルやペルーだけでなく、様々な国から子どもたちが来ているので活用している。

また、外国籍の児童のための特別な支援ということで発達検査（WISC-IV）のポルトガル語版ができています。あと外国籍児童のための夏休みの宿題教室を6日間開催している。

※3「見える通訳」はタブレット端末を利用した多言語遠隔通訳サービスの有料アプリの名称

【さいごに】

さいごに、未来への展望として2点挙げたいと思う。

第1に、外国籍児童生徒の「いのち」「人権」について考えていかなければならないと思う。まだまだ彼らの人権は100%守られているとは言えないと思う。

第2に、外国籍児童の「キャリア教育」。大きくなってからも日本で住もうと考えている家庭が多い。高校、大学進学を視野に入れている保護者も多いが、現実的に厳しいこともあるの

で、将来の仕事に対して不安を抱えている児童もいる。そういうところを支援するためにキャリア教育が肝要になってくると思う。

じゃあ、私たちはどういう立場で多文化を進めていくのか。「文化の伝達者」として外国籍の人たちに安心感を与えるということをしていきたいと思う。

文化の伝達者

外国籍・外国にルーツを持つ人たちは、自分たちの文化を理解してもらいたい欲求

分科会1「何ができた？～言葉の違いを前にして～」

講師 大槻 一彦さん Glocal net Shiga（青年海外協力隊OB、特別支援学校教員）
Glocal net Shiga Youth

※“Glocal net Shiga Youth”… Glocal net Shigaに参加する現役学生のメンバー

1. 国際教育教材「非識字体験ゲーム ここは、何色？」体験

- ① ゲームのルール説明書（多言語版）をグループごとに配布
＜使用言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タイ語、ベトナム語＞
- ② まずは何も使わずにルールの解読にチャレンジ
- ③ スマートフォンの使用を認める（検索機能、翻訳アプリなど）
一定時間が経過したのち、ファシリテーターより、スマートフォンを使って解読することもOKとすると、アナウンスが入った。
- ④ AI翻訳機能で自動翻訳をかけたルール説明書を配布
- ⑤ 色塗りゲーム（制限時間10分）

配布されたAI翻訳版も参考にして、各グループで解読したルールに基づき、色塗りゲームに取り組むよう指示があった。また、会場内の辞書の使用も認められた。

【ゲームの詳細はこちら】

https://www.s-i-a.or.jp/sites/default/files/project/education_a1_3.pdf

- ⑥ 出来上がった絵柄を全体に向けて紹介
- ⑦ 日本語で書かれたルール説明書を配布

自分たちが解読した内容と比較してどうだったか？外国語が読めなかった体験をして感じたことは？

⇒ ルールには「スマホの利用禁止」と書かれていたが、スマホを使ってゲームに参加していたグループも見受けられた。翻訳が一部抜けていた言語もあったようだ。

- ⑧ グループディスカッション

今回のようなことが身の回りで実際に起こったと考えてみよう。もしそれが法律に関することだったら、知らずに違法なことをしていた可能性もあり得る。「日常生活の中で、こんなことに困るのではないだろうか」についてグループ内で話し合いを行う。



グループからの感想発表

- 言葉がわからないと辛いなと感じた。
- ルールが読めずに（わからずに）スマホをたくさん使ってしまった。

⇒ AI通訳があれば、何とかなると思っている方もいるかもしれないが、実際には限界があることが体感できたのではないかと？外国語を手書きで写す経験も難しいと感じてもらえたのではないだろうか。

今回は、読めないことで不便な思いをすることを体験してもらいたいという意図でルールを難しくしたが、対象が低学年であれば指示カードの持ち歩きを許可するなどルールをやさしくすることで活用が可能になる。

2. 県内在住外国人の声

【県内高校の英語教員（アメリカ）のはなし（ビデオ）】

- 食べ物の名前がわからず、メニューがわからなくて不便を感じる。ただ、日本のレストランでは写真入りのメニューがあるので助かる。
- ラーメン店に行ったとき、チケットの自動販売機でチャーハンを頼んだつもりが、「卵かけごはん」が出てきた。アメリカでは生卵を食べると病気になると言われているので、“ヤバイ！”と思ったことがある。

【県内在住の日本生まれの外国人（ブラジル）のはなし】

- 外国人としてコミュニケーションが難しいと感じるのは、外見で『外国人!?』という反応をされること。どうすれば通じるかと考えながら話そうとしてくれるのはよいのだが、逆に何を言いたいかわからないことがある。ある病院の駐車場出口で、「領収書はある？」と係員に言われたので、「私は通訳で来たので、お会計をしていないんです」と日本語で答えたのに、目が合った瞬間、係の人が「あなたの コレ どこ？」とジェスチャーを交えて言ってきた。さっき、日本語で会話を交わしたのに…。結局、3秒間ほどお互いに固まってしまったということが、つい昨日もあった。
- 外国人とコミュニケーションを交わす際には、まずは普通に日本語で話してあげてほしい。わからないのではないかなと思ったら、やさしい表現に言い換えてみてほしい。

3. グループディスカッション グループ内で話し合い、ポスターにまとめよう

- ① 日本語がわからない方の立場になって、いつ、どのような場面でトラブルが生じるか、困るだろうか？
- ② ①で考えた中から1つの事例を選び、その解決策、改善策について考える。

4. 全体共有

＜トラブルになる・困る場面＞

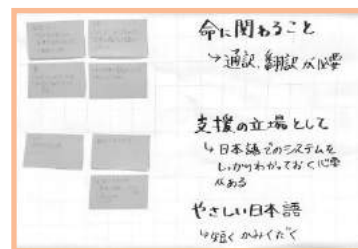
学校現場では、授業が十分にわからない、お便りが読めない、就学援助の手続き、クラスに馴染めない（文化の違い）、日本独特の学校文化（ベルマーク集め、学校用品の購入、上靴・下靴・体育館シューズを分けるなど）、休校になったとき、入試方法など。

そのほか、病気になったとき、買い物をするとき、災害時、役所や銀行での手続き、子育て

や保育園の入所、コロナ禍での様々な制限についての報道や情報も理解できないのではないかという意見が出た。

<解決策、改善策>

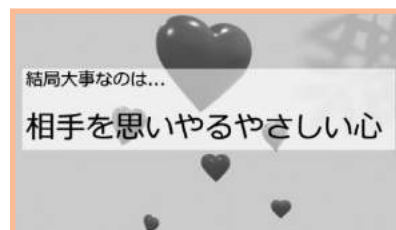
- 病院で症状を伝える際にAI翻訳を活用→でも間違ったら命とりに… より多様な言語に対応できるようオンライン通訳が受けられる体制整備が必要。
- 学校であった事例。友だちに抱きついたら、次の日から友だちが寄り付かなくなったことがあった。コミュニケーションの取り方の違いなど、文化の違いの理解も必要。
- 就学支援金制度などの説明文はとても難しいし、知識がないと通訳もできないので、支援する側も、日本語でのシステムをしっかりと理解しておく必要がある。説明する際には、やさしい日本語を使い、短くかみ砕くなどの配慮が必要。
- アレルギーに対応するためには、給食の献立などにイラストや英語を添える工夫などが必要。
- コンビニ等のセルフレジに多言語機能が備わればよいのでは。
- バス停がわかりづらいと思うので、言葉に頼らない伝え方（イラストや目印）の添え方などを追求していく。
- ベトナム人女性が破水して病院へ40～50分かけて歩いて行ったということがあった。普段からネットワークがあったため支援者につなげることができたので、日頃から母語と日本語が理解できる人（キーパーソン）を見つけておくこと、ネットワークを築いておくこと、母語で説明できる人に知識を共有してもらう等の体制を整えておくことが大事。



5. まとめ

「土足禁止」という言葉。日本独特の文化と言える。これを外国人の方に伝えるためには、例えば英語にするとということも考えられるが、必ずしも英語を理解できるかはわからない。ピクトグラムも有効だが、紙と鉛筆が手元にあるとは限らない。そこで、「やさしい日本語」の活用がよいのではないかと思う。こうした言い換えの工夫を取り入れながら、異文化理解を進めていくことが必要だと思う。

いろんな方策は考えられると思うが、最も大事なのは手を差し伸べてあげようとする思いやりの気持ち。相手に伝わると思う。そのうえで、具体的な策を講じていくことができると思う。



アドバイザーからのまとめのコメント

教材「ここは、何色？」は、当初言語がわからない人の気持ちを理解することを目的に作成したのだが、逆に、言語がわかっていく楽しみが体感できる教材にもなったと思う。全国的にも小学校低学年から使える教材はなかなかないが、この教材は珍しく貴重な教材と言える。辞書の使い方等を工夫するなどして、幅広い年齢層、異なったねらいを設定することができる教材であるので、ぜひ活用してもらいたい。

【参考サイト】

皆さんから出た解決策の中で、すでにネット上で多言語化され、無料でダウンロードできる資料があるので、ぜひご覧ください。

- 特定非営利活動法人インターナショナル フードピクト <https://www.designtodiversity.com/>
<https://www.designtodiversity.com/action>
- 多言語医療問診票 <https://www.kifjp.org/medical/>
- 災害時多言語表示シート（一財）自治体国際化協会 <http://dis.clair.or.jp/>

分科会2「貿易ゲーム」

講師 倉 公一さん Glocal net Shiga（滋賀大学教育学部附属中学校教員）
京都市立西京高校インターアクト同好会

今日の貿易ゲームは、京都市立西京高校の生徒が進行する。過去に貿易ゲームを体験したこともあるかと思うが、今回は高校生がアレンジをして教材を作ってくれたので感想などをフィードバックしてもらえればと思う。

【1. アイスブレイク】 3人一組のグループで活動

名前、所属、マイブーム、使っているSNSについてグループ内で自己紹介を行った。



【2. 貿易ゲーム】

ルール説明

- 一つのチームが一つの国家と捉える。
- 目的は、より多くのお金を稼ぎ、繁栄させること。
- 配られた封筒の中身だけを使って製品を作り、会場内のマーケットに売ることによって換金してもらえる。
- ゲーム中は、筆記用具やスマホなど私物は使わない。

封筒の中のルール説明と内容物の確認を指示。

ゲーム終了のアナウンスが入るまで、ルールに基づき、各チームはゲームを開始。



ゲームの結果発表 どれだけのお金を稼いだか？

A国 37万8千円 B国 67万5千円 C国 10万2千円
D国 5万円 E国 41万7千円 F国 3万円

G国 1万7千円

ふりかえり ①売上を上げるために行ったことについて

- 【A国】『強制カード』を使ってF国の資源を格安で強制的に購入してきた。B国にも強制カードを使おうかと思ったが、相手も持っていて、やり返すぞと言われたのであきらめた。
- 【C国】鎖国のように自国だけで作業していた。円型の価格が値上がりしたが、私たちの技術では作れなかったので、持っていた三角定規で作れる商品だけを作り続けた。あとどれくらいの時間このゲームが続くのかわかれば、見通しをもって作業ができたのと感じた。資源のある国と協定を結べばよかったなと後で話していた。
- 【E国】資源はたくさんあったが技術がなく、隣のB国がやさしい国だったので、自分たちは量産し、それをB国が売るという連携をして、たくさん儲けることができた。
- 【G国】ハサミがなく、支援してもらった。白紙の紙（資源）があったが、強制カードを使われて安く買いたたかれてしまい、伸び悩んでしまった。

ゲームの仕掛けについて説明

各チームに配布した封筒の中身についてネタバレらしを行った。

- 最初から各チームの封筒には、技術力を表すハサミや鉛筆などの道具の数や原材料（資源）となる紙の量などに差が付けられていた。
- A～Gのチームの中で、A・Bは物品が十分に揃っていた、C・Dは定規やハサミなど必要なものは入っていた、E・F・Gは紙（資源）と鉛筆しかない状態、紙幣は一律1万円を封筒に入れておいた。



（今回、ゲームの内容にオリジナリティを盛り込んだ点）

- ① 「強制カード」：AとBにだけ2枚ずつ渡した。このカードをファシリテーターに提示すると、他国との交渉内容を一方的に思い通りの条件で進められるカードだった。これは、「国力の差」をイメージしたもの。
- ② 「SNSカード」：AとBにだけ配った。これは「情報力」を表すカードで、このカードを持っているチームにだけ、例えば「もうすぐこの商品の値段が上がる・下がる」「あらたな資源の発掘情報」などゲームが有利に進むような情報を渡した。これは「情報格差」をイメージした工夫。
- ③ 「ブランド」：ハンコやパンチを渡し、それを製品に施すと値段が2倍になる仕掛け。
- ④ 開発援助：工作用ではなく、美容用ハサミなどを渡した。（現地のニーズに合っていない援助）
- ⑤ 資源の発掘：F国に白い紙2枚を渡したが、A国に強制カードの効力で、すべて持ち出されていた。

（マーケット（商品の買い取り）での仕掛け）

- AとBの製品はすんなり簡単なチェックで高く買い上げられていた。
- E～Gは、かなり厳しい商品チェックを受け、仕上がりが悪い場合は買い上げてもらえないといったことがあった。

では、実際の世界の経済状況はどうかに目を向けると、

【一人当たりのGDP（192か国）】

第1位 ルクセンブルク 116,921ドル

最下位 ブルンジ 254ドル 約460倍の差がある。

【インターネットの普及率（202か国）】

第1位 バーレーン 99.70% GDP 40位

最下位 エリトリア 1.31% GDP 183位

GDPとインターネット普及率は相関関係にあり、GDPが高い国は普及率が高く、低い国は普及率も低いことが見て取れる。

【3. ゲームを終えて 国際会議】

各チームのメンバーをシャッフルして、3人一組で振り返りを行った。

各国でゲーム内に起こったことと、現実の世界の現状を照らし合わせながら、浮かび上がる問題点とその解決策について話し合いを行った。

グループ発表

- 格差が大きいことが問題。技術力や資源も必要。技術を持つ国が富を持っている。力を持っている国が援助すればよい。
- 情報が入らないことが格差を広げる根本原因になっているのではないか。ゲームに集中してしまい、競争することに固執して周りが見えなくなっていた。視野を広くして、他の国の状況も理解し、協力することはないかと申し出られるようにならなくてはならないという教訓につながるゲームだった。
- 強制カードを使って理不尽な要求をされ、協定を結ぶ内容には（国力のある）国の良心が関わっていると感じた。情報がないことで見通しを持った活動ができなかったと言っていた。異なる立場に立って考えることの重要性を感じた。
- 途上国の役割でゲームを体験したが、少々商品が雑であってもマーケットに持ち込もうと試みたりもしていたが、だんだんネガティブな気持ちになることが体験できた。

アドバイザーからのコメント

貿易ゲームは、開発教育協会から発行されている教材やネットでも紹介されている。今回は西京高校の生徒たちがSNS等の情報格差や国家間の経済的格差、経済圧力などを取り入れアレンジして実践してくれた。

このゲームでは、道具は技術、紙は資源を表している。情報を持つところが利益を上げているという現状もある。貿易ゲームの基本的なねらいは、先進国と途上国の格差、理不尽さに気づいてもらうことだが、例えば、ある先進国は技術しかないのに資源を仕入れてこなくてはならない。一国だけでは何もできない課題について自分たちはどうしたらよいのかを他

国と交流しながら自分事としてとらえ、何ができるのかを考えるきっかけとすることになっている。そのため、十分な振り返りが大切である。

子どもたちは、勝った負けたということに目が向きやすいが、他のグループの気持ちを考えるところに持っていくことがもっとも必要だと思う。



分科会3「世界の通学路」

講師 川崎 功さん Glocal net Shiga（高島市国際協会会長）
Glocal net Shiga Youth

1. アイスブレイキング「小学生の頃の通学路を思い出してみよう」

グループごとに、どんな道を通っていたか、何を楽しみに学校に通っていたかについて話し合う。

2. フォトランゲージ「世界の通学路」

【使用素材】「命がけ？ 15枚の写真で見る、世界各地のとんでもない通学路」

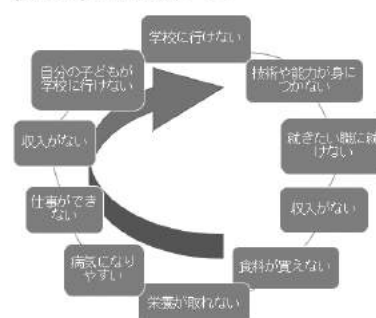
<https://www.businessinsider.jp/post-100655?mode=slide&p=9>

(BUSSINESS INSIDERより)

- ① 配布された写真にタイトルをつけてみよう
- ② 安全に学校に通うには何が必要か？危険なのに、子どもたちはなぜ学校に通うのだろう？

学校に行けないと、負の連鎖に陥る可能性が考えられる。

学校に行けないと・・・



3. 4コマのストーリーを考えよう！

先ほどの世界の通学路の写真と、世界の子どもカルタのカードを使って、4コマのストーリーを考える。

☆通学路の写真からスタート！

☆学校でどのようなことを学ぶのか

☆子どもたちの未来はどのようなものを想像してストーリーを描く

【使用素材】「世界の子もカルタ」無料ダウンロード

〔読み札・取り札〕 <https://creativepark.canon.jp/contents/CNT-0011691/index.html>

〔収納箱〕 <https://creativepark.canon.jp/contents/CNT-0011690/index.html>

(Canon Creative Park ペーパークラフト 世界の子もカルタより)

ワールド・ビジョン・ジャパン作成

《参加者が考えた4コマストーリーの一部紹介》

1.

- ① 山を越えて学校に通っていく 勉強が楽しかったり、親に言われて行く
- ② 学校では友達と楽しい時間を過ごしている
- ③ 成長するにつれて、ばらばらの進路に進むが
- ④ 親となってまた子どもたちが学校で学ぶ 幸せの循環のストーリー

2. 崖をって通学

- ① 通学路が長い
- ② 雨が降り、ぬかるんで足を滑らせた
こんな調子じゃ、楽しい学校生活が送れないな…
- ③ ひらめいた！自分たちが先生になればいいんだ！
- ④ 自分たちが勉強を頑張っ、これからの子どもたちのために、この地域に学校を作ればいいんだ！今後、危ない通学路を通らなくても、学べる場所が地域に広がっていったというストーリー



3. 男の子たちが学んだことを、家に帰ってから女の子や年下の子どもたちに教えているのでは？

- ① 女の子たちはなぜ学校に行けないのか？
- ② 家事の手伝い、危険すぎる通学方法
- ③ でも、やっぱり学校に行きたい
- ④ 将来的に安全に通える学校ができるといいな

統計データの紹介

学校に通えたらどうか、どんな課題があるだろうかと
いうことを考えてきたが、ここで、データを紹介する。

(右スライド参照)

出典：

JICAウェブサイト「学校に行けない子どもたち」

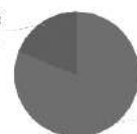
世界の未就学児童

・就学年齢に達しても小学校に通っていない子ども
⇒6700万人

<サハラ以南のアフリカの場合>

5人に1人以上
の割合

男子
未就学
19.0%

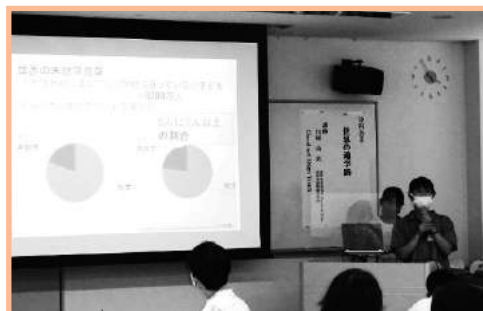


女子
未就学
23.0%



4. Glocal net ShigaYouthメンバーより、自分たちが今回悩んだことについて発表

- 世界の子どもカルタの使用方法について
カルタ遊びという使い方もあるが、今回は情報源として使用した。43枚と情報が多いので、今回はテーマに分けて5枚ずつ配布することにした。
- 通学路の写真とカルタで取り上げられている国が異なり、扱い方が難しかった。
- 時間配分について、今回は20分ほどグループワークを設定したが適切だったか。
- ねらい設定の仕方について
 - ① 学校に行くことが当たり前ではないことに気付いてほしい。
⇒ 学校に行かないことはよくないことと伝わらないように自分たちなりに配慮した。
 - ② 途上国の現状を知って、解決策を考えてほしい。



アドバイザーからのコメント

この「世界の通学路」の写真が撮影されたのは主に、アジアとエジプト。こうした写真を使って、まずは中学生に何を学ばせるか？という点を提案したい。

例えば、ボートの屋根の上に乗る男の子たちとその屋根の下に座る女の子たちの写真などをみると、服装などからイスラム圏の子どもたちであることが推測される。イスラム圏では、小学校3年生くらいになると男女別々にしか座れなくなる。日本では意識が向きにくいですが、この『宗教』という観点が見落とされがちである。アジアを題材にする際には、その視点が必要になると思われる。

もともと、この授業案は小学生向けに作成した。「学ぶことは、ということなのか？どんな豊かさなのか？学校だけでなく、いろんなところで学んでいくのだよ」ということに気づいてもらいたかったので、今回「世界の子どもカルタ」の写真を取り入れた。小学生には、視覚で理解していくアプローチが有効で、単に正解を示すだけでなく、「なぜ違うのだろうか？」という進め方が大事かと思う。

おすすめ情報の紹介

【かながわ国際交流財団ウェブサイト】 出版物 <https://www.kifjp.org/shuppan>

外国人住民のための子育て支援サイトや支援者向け情報はじめ、『あるあるマンガでよむ外国につながる生徒の高校進学サポートガイド こまったときの10のヒント』、『イスラム圏の子どもたちを理解するために』など、様々な情報がダウンロード可能。

【滋賀県国際協会ウェブサイト】 <https://www.s-i-a.or.jp/projects/multicultural>

未来のための進路ガイダンス（主に高校進学に向けた多言語資料） など

多文化共生学校づくり支援サイト <https://www.s-i-a.or.jp/tabunka/index.html>

多言語の時間割、校内標示などが簡単に作成できるサイトです。

分科会4「感染症から考える SDGs アフリカ編 ～識字率と教育の格差～」

講師 金田 将裕さん Glocal net Shiga（京都市立西京高校教員）

JICA教師海外研修でネパールに行き、その経験を授業で還元したことをきっかけに、体験型の授業に興味を持った。その後、研修などで出会った友人たちがアフリカで活動し始め、友人たちを現地まで訪ねていった。そのアフリカ3度の訪問を題材にワークショップを作ってみた。今回は私が訪れたケニア、エチオピア、ザンビアなどを中心に紹介していきます。

1. アフリカ バーチャル旅行

金田さんが旅行された際に撮影された写真に沿って、ケニア、エチオピア、ザンビアの文化や世界遺産などについて解説。



2. シミュレーションゲーム ニャンジャ村

みなさんもアフリカの架空の村ニャンジャ村を訪れたと想定して活動に参加します。（一人にひとつずつ紙コップを配布）

この村の人たちは、紙コップの中身をできるだけ多くの方と交換するという交流を喜ばれる。

自分の紙コップの中身（無色透明の液体）を相手のコップに入れて混ぜ合わせたのち、半量を自分のコップに戻すことを、できるだけ多くの人たちと行いましょう。



緊急速報 感染者Xが大流行！ 検査をしてみよう！

自分の紙コップに茶色の検査薬を2、3滴入れてみる。



紙コップの中身がうすい茶色だと、感染していない。濃い紫色になったら、感染している。

紙コップの底に黄色いシールを貼っている人（もともと感染していた人）は3人のみだったが、交流後ほぼ全員が感染していた。

薬を選ぼう！

年齢によって重症化リスクが異なる。急いで薬を飲まないと…ブドウ糖、鉄、ビタミンCの3種類から薬を1つ選ぶ。



情報カードを配布

配られた情報を参考に薬を選んでみよう。

一番裕福な人から、薬が選べることとする。所持金は、生まれた月、血液型の条件から算出する。

選んだ薬を全員一斉に紙コップに入れて混ぜてみよう！

助かった人もいれば、助からなかった人もいますようです…。

所持金

誕生月×血液型

11×100=1100★

0型 A型 B型 AB型
×1 ×10 ×100 ×1000

例) 11月生まれ B型の人

実験結果の動画再生

ビタミンCを選んだ人はすぐに効果が表れ助かった。鉄を選んだ人は15分後に効果が表れたが、重症化するまでの時間によって、助かった人と助からなかった人がいた。2日経つと、ブドウ糖でも効果がみられたが重症化してしまったという状況。

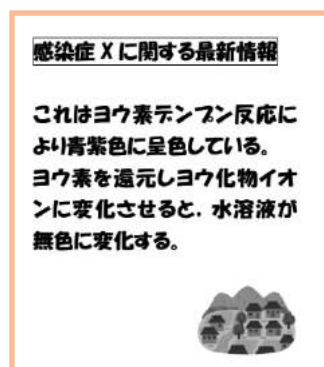
重症化を免れた人は、なぜ助かったか？ 数名にインタビュー

➤ 情報をもらったが役に立たず自力で選んだ、残り福 など
実は、皆さんに渡した情報は2種類ありました：



スワヒリ語
村のまじない師の
ところへ行って聞
こう

ハクナマタタ
(心配ないさ)



日本語
還元剤を選べばヨウ素が還元され、色が消える（即効性のある還元剤を選べば助かる）
高校1年生の化学基礎の知識

3. グループディスカッション 「どんな気持ちになりましたか？」

グループ交流

- ・文字が読めない
- ・文字は読めるが、書いていることが理解できない
- ・生まれながらの経済格差

を疑似体験してどう感じたか

今回は生まれ月、血液型で所持金の差を設けたが、生まれながらにしてこうした格差があること、また識字率が低い人たちの気持ちが理解できたのではないかな。

即効性のある還元剤を選べたかどうかは、読み書きはできるが教育が受けられているかどうかの疑似体験となったのではないかな。

識字率のマップをみると、アフリカは識字率が低い地域が多い。アジアや中米なども低いことがわかる。

4. グループディスカッション 「識字率が低いとどんなことに困るだろうか？」

- 紙に書くことができず、後世に残すことができない。薬など説明書などを読むことができないと命を落とす危険性もある。仕事も文字を使わないような単純な仕事にしかつけない。
- 公共サービスにもアクセスしづらい状況になる。現実には、コロナ禍でもワクチン接種の案内や給付金申請の案内が理解できずに困っている人たちがいるのでは？

ワクチンの分配

ビタミンC（還元剤）を入れて助かった人の紙コップの中身を、まだ感染している人たちの紙コップに分け与えてみよう！

→ 瞬時に他の人たちも無色になり、助かることができた。（感嘆の声や拍手をする人も。）

先進国がワクチンや治療薬を資金力で買い占め、途上国にも分け与えるべきという議論も出たが、

現実にはなかなか難しい。皆さんのように平等に薬を分け与えられると、世界中が早く助かることもあるかもしれない。

2018年の夏ザンビアを訪れた際、前の冬にコレラが流行ってマーケットが封鎖されていたと聞いたが、当時は信じられなかった。政府は病院での出産を呼び掛けているが、まだまだ不衛生な自宅出産が習慣として残っていて乳児死亡率が高い状況が続いているので、教育の重要性を感じて帰ってきたことが、今回のワークショップを作ったきっかけとなった。

今回のワークショップはSDGsの「目標3：すべての人に健康と福祉を」にかかわっている。

皆さんは『世界三大感染症』を知っていますか？

答え：エイズ、結核、マラリア

他の顧みられない熱帯病NTDsは、世界から関心を寄せられない感染症と言われ、貧困地域で広がっている病気（デング熱、狂犬病など）、水系感染症、汚染された水を口にすることで感染する感染症（コレラ、赤痢、ポリオ、A型肝炎など）などがある。

感染症の危険性や教育の必要性はみんなに伝わらないとならない。自分ももっと学ばなければと感じた。

5. グループディスカッション 今回のワークショップを体験して

グループ発表（一部抜粋）

- 非識字と教育だけでなく、感染症など学ぶべき点がたくさんあった。単発で行うのはもったいないので、プランを立てて、様々な角度から考えられ、ワークも深まり、より深く学ぶことができると感じた。
- 経済的な事情や識字率の話など、教育の中での知識を生まれながらの状況で生かせないという、持っているものを武器として生きていけるかということを扱っていければと感じた。
- [大学生のグループ] 治療薬のワークでは目の前で瞬時に様子が変わる実験というのはとても面白いと感じた。金銭面で計算方法が、生まれつきの条件はどうしても避けられないというところが、実際にアフリカの人々の現状、悔しさにつながるのかと感じた。

最後に講師からのコメント

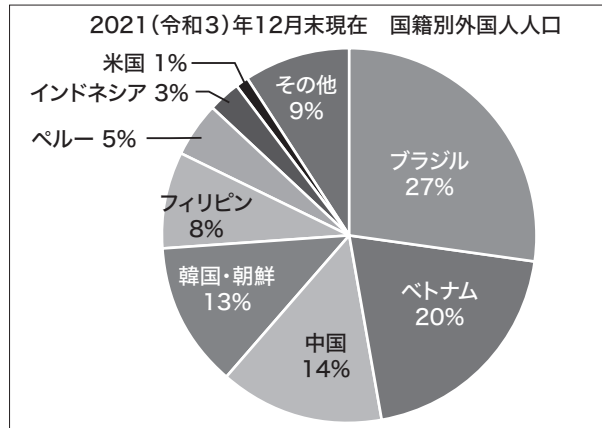
今回の識字率の格差についての疑似体験は、「世界がもし100人の村だったら」のワークショップを参考にした。文字が読めないことってあるのだろうか？文字は読めるけれど困ることがあるのではないだろうか？と感じて、識字率と教育を絡めたワークショップを作った。また、フェノールフタレインと水酸化ナトリウムでこうした実験はあるが危険物なので、誰でも使える薬局で買えるもの【片栗粉、うがい薬（ヨウ素入り）、タブレット3種類（ブドウ糖、鉄、ビタミンC）】でできるもの考えた。

ワークショップづくりはまだまだ新米だが、作ってみて調べていくうちに、どんどん知識が増えていく。今回こうした機会があったので、自分自身もいろいろ知識を身につけて、みなさんにお伝え出来たのかなと思う。

資 料 集

- ◇ 滋賀県における国籍別外国人人口
- ◇ 国際教育研究会 Glocal net Shiga 活動報告
- ◇ 国際教育・開発教育貸出教材の紹介

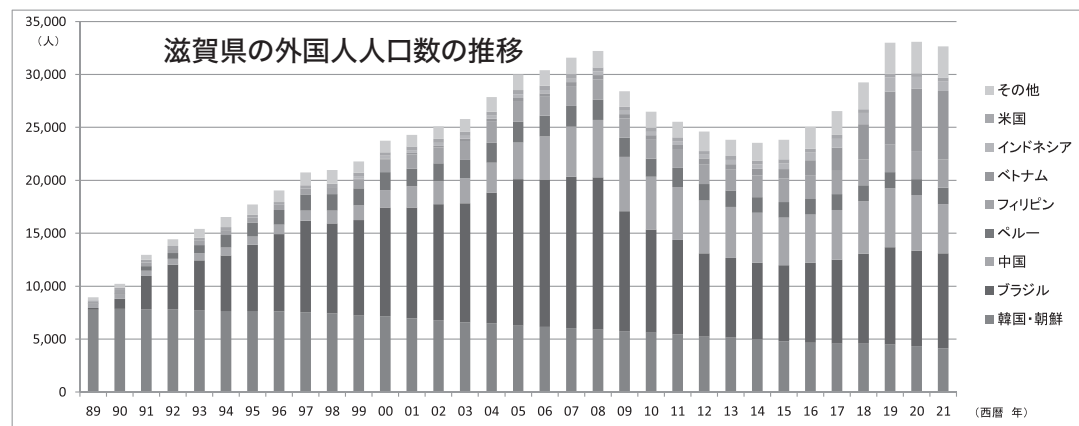
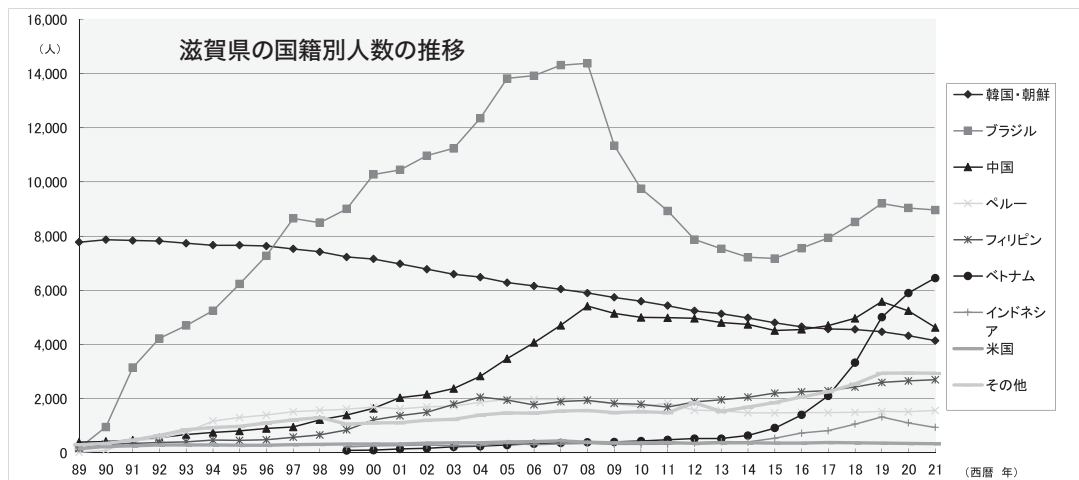
滋賀県における国籍別外国人人口



公益財団法人滋賀県国際協会 作成

国 籍	人口数	前年度比
ブラジル	8,966 人	△ 73
ベトナム	6,455 人	552
中国	4,625 人	△ 616
韓国・朝鮮	4,141 人	△ 181
フィリピン	2,698 人	40
ペルー	1,559 人	45
インドネシア	935 人	△ 172
米国	337 人	△ 8
その他	2,935 人	△ 12
合 計	32,651 人	△ 425

*国籍数等:106ヶ国・地域



外国人人口の比率が2%以上の市町 (2021年12月末現在)

	市町名	外国人人口(人)	総人口(人)	外国人比率(%)	備考(上位4国籍)
1	湖南市	3,217	54,631	5.89%	ブラジル 1,456人, ベトナム 587人, ペルー 361人, 韓国・朝鮮 276人
2	愛荘町	987	21,389	4.61%	ブラジル 558人, フィリピン 134人, ベトナム 128人, ペルー 59人
3	甲賀市	3,827	89,518	4.28%	ブラジル 1,630人, ベトナム 685人, ペルー 354人, フィリピン 323人
4	東近江市	3,969	113,012	3.51%	ブラジル 1,539人, ベトナム 970人, フィリピン 423人, 中国 279人
5	日野町	730	21,156	3.45%	ブラジル 292人, ベトナム 233人, フィリピン 47人, 中国 41人
6	長浜市	3,677	115,850	3.17%	ブラジル 1,678人, ベトナム 551人, 中国 436人, フィリピン 269人
7	豊郷町	220	7,253	3.03%	ブラジル 106人, ベトナム 47人, フィリピン 26人, 中国 25人
8	彦根市	2,656	111,807	2.38%	ベトナム 693人, ブラジル 494人, 中国 485人, フィリピン 422人
9	草津市	2,889	137,268	2.1%	中国 938人, ベトナム 664人, 韓国・朝鮮 453人, フィリピン 174人
	県全体	32,651	1,415,187	2.31%	ブラジル 8,966人, ベトナム 6,455人, 中国 4,625人, 韓国・朝鮮 4,141人

※滋賀県総合企画部国際課の調査に基づく。

※2011年(平成23年)12月末までは外国人登録者数、2012年(平成24年)12月末以降は住民基本台帳人口による。

※2013年(平成25年)12月末の統計より「中国・台湾」で統計をまとめていましたが、2019年(令和元年)12月末統計より「中国」「台湾」で統計をまとめています。

※県民43人(43.34人)に1人が外国人。

参照 <https://www.s-i-a.or.jp/references/population>

「国際教育研究会 Glocal net Shiga (くろーがる ネット し が)」について

私たち、「国際教育研究会 Glocal net Shiga (くろーがる ネット し が)」は平成15年(2003年)4月に立ち上がったグループです。名前にある **"Glocal"** とは **Global + Local** を結びつけた造語です。**"Think Globally, Act Locally"** (地球規模で考え、地域から行動する) という開発教育/地球市民教育/グローバル教育の地域社会に対する考え方を表すことばがあり、地球と地域を結ぶことばとして生まれました。

このような考え方をうけ、地元滋賀 (Shiga) で地域に根ざした人たちをつなぎ (Network)、みんなで一緒に地球市民を育む活動に取り組んでいきたいという思いが込められています。

会のねらいについて

- 地球上には、自国文化を含め、さまざまな生活・文化等があることを知り、多様性を受け入れること **多様性の尊重**
 - 地域には、さまざまな文化背景や価値観等をもつ人びとがともに暮らしていることを認識し、多文化共生の意識を育むこと **多文化共生社会づくり**
 - 世界と自分はつながっていること、自分たちの生活と地球のどこかで起こっている問題が密接につながっていることを理解すること **相互依存関係の理解**
 - 地球的課題を解決するために行動すること **公正・平和な社会づくり**
- など

こうしたことをねらいとして、さまざまな実践方法 (おもに参加型学習法) を学びながら、国際教育を促進することを目的としています。教育関係者・国際協力NGO関係者・外国籍住民・地域国際協会関係者、学生、青年海外協力隊OVなど、さまざまな立場や経歴の持ち主が参加しています。

これまでに滋賀県の特徴を生かした題材をとらえ、「**ブラジルボックス**」・「**わたしん家の食事から**」・「**非識字体験ゲーム『ここは、何色?』『はじめてのお見舞い』**」・「**『言葉がわからない』体験ゲーム 何が起こった? (震災編)**」などの教材を開発してきました。また、より多くの方に国際教育を体験していただくよう年数回、国際教育ワークショップを開催しております。

今後も幅広い知識や情報の交換を行い、より深みのある内容を取り上げていきたいと考えています。

入会について

毎月1回日曜日に例会を開催しています。さまざまな経歴のメンバーが集まるクラブ活動のような会です。渡航経験や語学については、まったく心配していただく必要はありませんので、この研究会にご関心のある方は、お気軽に下記までお問い合わせください。

国際教育・開発教育についての企画相談、講師派遣も随時承ります。

<お問合せ先>

公益財団法人滋賀県国際協会 担当 大森

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海 2階

電話: 077-526-0931 ファックス: 077-510-0601

E-mail: omori@s-i-a.or.jp

2021年度の主な活動について

開催日	内 容
4/18 会場・ オンライン 並行開催	SDG4教育キャンペーン2021（元世界一大きな授業）参加 国際教育教材体験フェア（兼）滋賀県総合教育センター自己啓発研修「国際理解」スケジュール・分科会について、次年度「次世代人材育成プログラム」の内容について話し合い
5/23 会場・ オンライン 並行開催	国際教育教材体験フェア 分科会デモンストレーション 「世界の通学路から」「ここは、何色？」
6/27 会場・ オンライン 並行開催	国際教育教材体験フェア 分科会に関する打合せ JICA教師国内研修（オンライン）ワークショップ講師について話し合い
7/18 会場・ オンライン 並行開催	国際教育教材体験フェア 分科会デモンストレーション 「貿易ゲーム」「ここは、何色？」「世界の通学路」「感染症」 JICA関西 教師国内研修（オンライン） ワークショップ講師について話し合い
8/11 会場	国際教育教材体験フェア（兼）滋賀県総合教育センター 自己啓発研修「国際理解」の運営・参加
9/12 オンライン	国際教育教材体験フェア ふりかえり、JICA教師国内研修（オンライン） ワークショップ 報告 JICA地球ひろば 子ども向けオンラインセミナー 「動物たちからのSOS！カードを組み合わせることで学ぶSDGs」伝達研修
10/17 オンライン	今年度「国際教育ワークショップ」 テーマ・講師・実施形態などについて話し合い Glocal開発教材「言葉がわからない体験ゲーム 何が起こった？（震災編）」オンラインでの体験 「多文化ソーシャルワーク」伝達研修、次年度「次世代人材育成プログラム」について相談
11/28 会場・ オンライン 並行開催	d-lab（開発教育全国研究集会）報告、今年度「国際教育ワークショップ」について話し合い 次年度「次世代人材育成プログラム」のプログラム案について話し合い
12/26 オンライン	ワークショップ体験「パーム油のはなし」 実践報告「マレーシアと日本で「パーム油」のはなしをしてみた」マレーシアとつなぎLIVE開催
1/30 オンライン	ワークショップ体験「『オリバラ』から、世界の課題をみてみよう」 次年度「人材育成プログラム」に関する提案について話し合い
2/23 オンライン	国際教育ワークショップ in 滋賀 2021 「ファッションをもっと豊かにサステナブルに」に参加
3/13 会場・ オンライン 並行開催	今年度国際教育ワークショップ ふりかえり 次年度国際教育教材体験フェア分科会について話し合い 次年度「人材育成プログラム」について話し合い

【活動の様子】



SDG4 教育キャンペーン2021



教材デモンストレーション風景

国際教育・開発教育教材の紹介および貸し出し規定について

(公財) 滋賀県国際協会

当協会では、国際理解教育および開発教育に関する資料・教材（ビデオ等も含む）を701点（2021年度末現在）所蔵しており、自由に閲覧・視聴することができますので、お気軽にご利用ください。

なお、当協会ホームページからも教材目録、貸出申請書様式が入手できます。

<https://www.s-i-a.or.jp/inquiries/lending>

<利用について>

- 閲覧・視聴 どなたでもご自由にご利用いただけます。
ただし、事務所にて保管しておりますので、閲覧を希望される場合は、職員にその旨お伝えください。
- 利用時間 日曜日から金曜日まで（祝日を除く） 午前9時から午後5時まで
- 貸 出 原則として、会員および団体（学校を含む）に限ります。
所定の貸出申込書にご記入の上、当協会窓口にご提出ください。
貸出期間：2週間以内（申請により期間延長可能）
貸出冊数：1回5点以内
- 返 却 当協会窓口まで直接ご返却ください。やむを得ないと認められる場合は、借受側の料金負担のもとに郵送・託送を認めます。
なお、破損、紛失の場合は実費をご負担いただきます。



貸出教材の一部

<お問合せ先> 公益財団法人 滋賀県国際協会

〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2階

電話 077-526-0931 ファックス 077-510-0601

HP <https://www.s-i-a.or.jp> E-mail info@s-i-a.or.jp

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
1	0-0 概論 1	NGO スタッフのための国内事業ハンドブック	開発教育協会	ブックレット
2	0-0 概論 2	参加型 ワークショップ入門	明石書店	書籍
3	0-0 概論 3	テキスト国際理解	国土社	書籍
4	0-0 概論 4	国際理解教育 地球市民を育てる授業と構想	国土社	書籍
5	0-0 概論 5	国際理解 重要用語 300 の基礎知識	明治図書	書籍
6	0-0 概論 6	南北問題と開発教育 地球市民として生きるために	垂起書房	書籍
7	0-0 概論 7	開発教育 2006 Vol.53 特集 開発教育と教材 / スポーツと開発教育	明石書店	書籍
8	0-0 概論 8	地球市民教育のすすめかた	明石書店	書籍
9	0-0 概論 9	はてな？ なぜかしら？ 国際問題 全3巻	教育画劇	書籍
10	0-0 概論 10	開発教育 2003 No.47 特集 開発教育のこれまでとこれから	開発教育協会	ブックレット
11	0-0 概論 11	開発教育 2004 No.49 特集 平和を築く学び	開発教育協会	ブックレット
12	0-0 概論 12	開発教育 2004 No.50 特集 地域から描くこれからの開発教育	開発教育協会	ブックレット
13	0-0 概論 13	開発教育 2005 No.51 特集 いのちを育む学び	開発教育協会	ブックレット
14	0-0 概論 14	開発教育 2005 No.52 特集 国際協力と開発教育	開発教育協会	ブックレット
15	0-0 概論 15	開発教育実践の手引き 開発教育ガイドブック 2	国際協力推進協会	ブックレット
16	0-0 概論 16	「開発教育」ってなあに？ 開発教育 Q&A 集 改訂版	開発教育協会	書籍
17	0-0 概論 17	開発教育キーワード 51 開発教育ブックレットシリーズ No.5	開発教育協議会	ブックレット
18	0-0 概論 18	新しい開発教育のすすめ方	古今書院	書籍
19	0-0 概論 19	新しい開発教育のすすめ方 II	古今書院	書籍
20	0-0 概論 20	World studie 学びかた・教えかたハンドブック	国際理解教育センター	書籍
21	0-0 概論 21	地球市民を育む学習 -Global teacher, Global learner	明石書店	書籍
22	0-0 概論 22	DEAR News 100 号～	開発教育協会	ニュースレター
23	0-0 概論 23	開発教育 2007 vol. 54 特集参加型開発と参加型学習	開発教育協会	書籍
24	0-0 概論 24	いっしょに ESD ! 環境・人権・参加の新世紀教育	国際理解教育センター	ブックレット
25	0-0 概論 25	「地球時代」の教育とは	岩波書店	書籍
26	0-0 概論 26	地域から描くこれからの開発教育	新評論	書籍
27	0-0 概論 27	開発教育 2008 vol. 55 特集 開発教育と市民性	開発教育協会	書籍
28	0-0 概論 28	開発教育 2009 vol. 56 特集 開発教育の教師・指導者とファシリテーター	開発教育協会	書籍
29	0-0 概論 29	開発教育 2010 vol. 57 特集 オルタナティブな経済と開発教育	開発教育協会	書籍
30	0-0 概論 30	開発教育 2011 vol. 58 特集 オルタナティブな教育と開発教育	開発教育協会	書籍
31	0-0 概論 31	パウロ・フレイレ「被抑圧者の教育学」を読む	太郎次郎社エディタス	書籍
32	0-0 概論 32	世界で生きる力—自分を本当にグローバル化する 4 つのステップ	英治出版	書籍
33	0-0 概論 33	シティズンシップと教育—変容する世界と市民性	頸草書房	書籍
34	0-0 概論 34	開発教育 2012 vol.59 特集 開発教育 この 10 年 そして未来へ向けて	開発教育協会	ブックレット
35	0-0 概論 35	開発教育 2013 vol. 60 特集 学びとしてのフェアトレード	開発教育協会	ブックレット
36	0-0 概論 36	開発教育 2014 vol. 61 特集 政治を語る市民社会	開発教育協会	ブックレット
37	0-0 概論 37	地域の問題解決を促進するファシリテーターハンドブック	開発教育協会	ブックレット
38	0-0 概論 38	この社会で戦う君に「知の世界地図」をあげよう	文芸春秋	書籍
39	0-0 概論 39	グローバル時代の国際理解教育—実践と理論をつなぐ	明石書店	書籍
40	0-0 概論 40	100 歳のジャーナリストからきみへ (人類)	汐文社	書籍
41	0-0 概論 41	100 歳のジャーナリストからきみへ (育つ)	汐文社	書籍
42	0-0 概論 42	100 歳のジャーナリストからきみへ (生きる)	汐文社	書籍
43	0-0 概論 43	100 歳のジャーナリストからきみへ (平和)	汐文社	書籍
44	0-0 概論 44	100 歳のジャーナリストからきみへ (学ぶ)	汐文社	書籍
45	0-0 概論 45	SDGs と開発教育 持続可能な開発目標のための学び	学文社	書籍
46	0-0 概論 46	開発教育 2015 vol. 62 特集 「平和」に向き合う開発教育	開発教育協会	ブックレット
47	0-0 概論 47	開発教育 2016 vol. 63 特集 女性をとりまく問題と開発教育	開発教育協会	ブックレット
48	0-0 概論 48	増補学び舎 中学歴史教科書 とともに学ぶ人間の歴史	学び舎	書籍
49	0-0 概論 49	開発教育 2017 vol. 64 特集 多文化共生社会の未来と開発教育	開発教育協会	ブックレット
50	0-0 概論 50	基本解説 そうだったのか。SDGs	(一社) SDGs 市民社会ネットワーク	書籍
51	0-0 概論 51	グローバル時代の「開発」を考える—世界と関わり、共に生きるための 7 つのヒント	明石書店	書籍
52	0-0 概論 52	開発教育 2018 vol. 65 特集 安全・安心に暮らすということ—難民・避難民・先住民の視点から	開発教育協会	ブックレット
53	0-0 概論 53	国際理解教育 Vol. 22 特集道徳教育と国際理解教育	日本国際理解教育学会	書籍
54	0-0 概論 54	国際理解教育 Vol. 23 特集アクティブ・ラーニングと国際理解教育	日本国際理解教育学会	書籍
55	0-0 概論 55	国際理解教育 Vol. 24 特集「移動する子どもたち」と国際理解教育	日本国際理解教育学会	書籍
56	0-0 概論 56	SDGs カリキュラムの創造 :ESD から広がる持続可能な未来	学文社(財)	書籍
57	0-0 概論 57	開発教育 2019 vol. 66 特集 教育の画一性を問う	開発教育協会	ブックレット
58	0-0 概論 58	開発教育 2020 vol. 67 特集 気候危機と私たち	開発教育協会	ブックレット
59	0-0 概論 59	開発教育 2021 vol. 68 特集 沖縄における開発教育	開発教育協会	ブックレット
60	0-0 概論 60	わくわく開発教育 開発教育ブックレットシリーズ No.2	開発教育協議会	ブックレット
61	1-0 実践事例 2	いきいき開発教育 総合学習に向けてたカリキュラムと教材	開発教育協議会	ブックレット
62	1-0 実践事例 3	つながれ開発教育 学校と地域のパートナーシップ事例集	開発教育協議会	ブックレット
63	1-0 実践事例 4	チャレンジ総合的学習 1 中学校「国際理解」ファックス教材集	明治図書	書籍
64	1-0 実践事例 5	「いのち」を考える授業プラン 48	小学館	書籍
65	1-0 実践事例 6	人間関係を豊かにする授業実践プラン 50	小学館	書籍
66	1-0 実践事例 7	みんなとの人間関係を豊かにする教材 55	小学館	書籍
67	1-0 実践事例 8	いっしょに学ぼう Learning Together	国際理解教育センター	ブックレット
68	1-0 実践事例 9	TOOL8 8 つの参加型＜基本ツール＞を使いこなす	国際理解教育センター	ブックレット
69	1-0 実践事例 10	STEP5 参加型ですめる 5 つのステップ	国際理解教育センター	ブックレット
70	1-0 実践事例 11	参加型で伝える 12 のものの見方・考え方	国際理解教育センター	ブックレット
71	1-0 実践事例 12	対立は悪くない ～学校・地域の問題解決に活かす～	国際理解教育センター	ブックレット
72	1-0 実践事例 13	Let's Cooperate 穏やかにもめごとを解決するための学びかた・教えかたハンドブック	国際理解教育センター	ブックレット
73	1-0 実践事例 14	ハンドブック 楽しく学び合うワークショップ	国際理解教育情報センター	ブックレット
74	1-0 実践事例 15	みんなでつなごう！ 教室と世界 「総合的な学習の時間（国際理解）」に役立つ学習プラン	財福島県国際交流協会	ブックレット
75	1-0 実践事例 16	国際理解教育ハンドブック 地域に暮らす外国人と一緒に学ぼう！	名古屋国際センター	ブックレット
76	1-0 実践事例 17	参加型学習で世界を感じる 開発教育実践ハンドブック	開発教育協会	ブックレット
77	1-0 実践事例 18	開発教育・国際理解教育ハンドブック 小中学校教育員用副読本	国際協力推進協会	ブックレット
78	1-0 実践事例 19	教室から地球へ 開発教育・国際理解教育 虎の巻	JICA 中部国際センター	ブックレット

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
79	1-0 実践事例 20	対立から学ぼう 中等教育におけるカリキュラムと教え方	国際理解教育センター	ブックレット
80	1-0 実践事例 21	ERIC レッスンバンク	国際理解教育センター	ペーパー
81	1-0 実践事例 22	レッスンバンク 『ワールドスタディーズ』追加・発展教材集	国際理解教育センター	
82	1-0 実践事例 23	レッスンバンク 『人権教育ファシリテーターハンドブック』追加・発展教材集	国際理解教育センター	
83	1-0 実践事例 24	活動（アクティビティ）で進める国際理解教育教材 全12セット 2005年改訂版	地球の友と歩む会 / LIFE	ワークキット
84	1-0 実践事例 25	グローバル・クラスルーム	明石書店	書籍
85	1-0 実践事例 26	身近なことから世界と私を考える授業	明石書店	書籍
86	1-0 実践事例 27	市民学習実践ハンドブック	開発教育協会	書籍
87	1-0 実践事例 28	国際交流・国際協力に基づく ESD 教材・カリキュラム	松山 ESD 促進実行委員会	書籍
88	1-0 実践事例 29	食からみえる「現代」の授業	太郎次郎エディタス	書籍
89	1-0 実践事例 30	はじまりをたどる「歴史」の授業	太郎次郎エディタス	書籍
90	1-0 実践事例 31	若者のための ESD 「私」から広がる世界	ESDRRC	書籍
91	1-0 実践事例 32	身近なことから世界と私を考える授業Ⅱ オキナワ・多みんぞくニホン・核と温暖化	明石書店	書籍
92	1-0 実践事例 33	世界と私と未来をつなぐ授業づくりガイド 開発教育・ESD を教室へ	開発教育協会	書籍
93	1-0 実践事例 34	開発教育実践ハンドブック 参加型学習で世界を感じる〔改訂版〕	開発教育協会	書籍
94	1-0 実践事例 35	社会参画の授業づくり・持続可能な社会に向けて	古今書院	書籍
95	1-0 実践事例 36	ファシリテーショングラフィック入門	明治図書出版	書籍
96	1-0 実践事例 37	グループディスカッションで学ぶ社会学トレーニング	三省堂	書籍
97	1-0 実践事例 38	「共に生きる」をデザインする グローバル教育教材と活用ハンドブック	メディア総合研究所	書籍
98	1-0 実践事例 39	ESD・開発教育 実践者のための ふりかえり・自己評価ハンドブック	開発教育協会	ブックレット
99	1-0 実践事例 40	マンガジア〜アジアのマンガから世界を見よう〜	名古屋国際センター・国際交流基金	ブックレット
100	1-0 実践事例 41	先生と NGO が手をつないだ！地域でつくる国際理解教育	福島県国際交流協会	ブックレット
101	1-0 実践事例 42	世界の国を知る 世界の国から学ぶ わたしたちの地球と未来 活用マニュアル	愛知県国際交流協会	ブックレット
102	1-0 実践事例 43	世界はともだち2	岩手県国際交流協会	ブックレット
103	1-0 実践事例 44	たった一つを変えるだけ：クラスも教師も自立する「質問づくり」	新評論	書籍
104	1-0 実践事例 45	生徒の生き方が変わる グローバル教育の実践	メディア総合研究所	書籍
105	1-0 実践事例 46	「主体的学び」につなげる評価と学習方法―カナダで実践される ICE モデル（主体的学びシリーズ-主体的学び研究所）	東信堂	書籍
106	1-0 実践事例 47	教育ファシリテーターになろう！グローバルな学びをめざす参加型授業	弘文堂	書籍
107	1-0 実践事例 48	社会科 アクティブ・ラーニングへの挑戦 社会参画をめざす参加型学習	明石書店	書籍
108	1-0 実践事例 49	学び合う場のつくり方―本当の学びへのファシリテーション	岩波書店	書籍
109	1-0 実践事例 50	リラックスと集中を瞬間でつくる アイスブレイク ベスト50	ほんの森出版	書籍
110	1-0 実践事例 51	開発教育基本アクティビティ集 1―世界とのつながり	開発教育協会	書籍
111	1-0 実践事例 52	Social Action Handbook（ソーシャル・アクション ハンドブック）テーマと出会い・仲間をつくり・アクションの方法を見つける39のアイデア	開発教育協会	書籍
112	1-0 実践事例 53	豊かさで開発	開発教育協会	冊子
113	1-0 実践事例 54	アクティブラーニングに使える！ファシリテーターのための参加型アクティビティ集『コミュニケーション編』	NIED・国際理解教育センター	書籍
114	1-0 実践事例 55	多文化社会で多様性を考えるワークブック	研究社	書籍
115	1-0 実践事例 56	生きる力を育むグローバル教育の実践―生徒の心に響く主体的・対話的で深い学び	明石書店	書籍
116	1-0 実践事例 57	多文化共生のためのシティズンシップ教育実践ハンドブック	明石書店	書籍
117	1-1 実践事例 1	アクティビティ事典・2002 年度版	国際理解教育センター	CD
118	1-1 実践事例 2	ゼロから始める主権者教育 18 歳の選挙権	PARC	DVD
119	2-0 南北問題 1	フード・ファースト・カリキュラム 食べものを通じて世界を見つめよう	国際理解教育センター	ブックレット
120	2-0 南北問題 2	テーマワーク グローバルな視野を活動の中で育てる	国際理解教育センター	ブックレット
121	2-0 南北問題 3	食べものから世界が見える	地球市民アカデミア	ワークキット
122	2-0 南北問題 4	マジカルバナナ	地球の木	ワークキット
123	2-0 南北問題 5	改訂版 NEW マジカルバナナ	地球の木	ワークキット
124	2-0 南北問題 6	「援助」する前に考えよう 参加型開発と PLA がわかる本	開発教育協会	ブックレット
125	2-0 南北問題 7①②	いい貿易って何だろう いっぱいのコーヒーから考える世界の貿易 開発教育教材シリーズ②	開発教育協議会	ブックレット
126	2-0 南北問題 8	たずねてみよう！ カレーの世界 開発教育教材シリーズ③	開発教育協議会	ブックレット
127	2-0 南北問題 9	改訂版 たずねてみよう！ カレーの世界 開発教育教材シリーズ③	開発教育協会	ブックレット
128	2-0 南北問題 10①②	新・貿易ゲーム 開発教育教材シリーズ④	開発教育協会	ブックレット
129	2-0 南北問題 11	新・貿易ゲーム〔改訂版〕	開発教育協会	ブックレット
130	2-0 南北問題 12	貧困と開発 豊かさへのエンパワーメント	開発教育協会	ブックレット
131	2-0 南北問題 13	コーヒーカップの向こう側	開発教育協会	ブックレット
132	2-0 南北問題 14	小学校 ユニセフによる地球学習の手引き	教育出版	書籍
133	2-0 南北問題 15	中学校 ユニセフによる地球学習の手引き	教育出版	書籍
134	2-0 南北問題 16	地球に学ぶ新しい地理授業	古今書院	ブックレット
135	2-0 南北問題 17	スマホから考える 世界・わたし・SDGs	開発教育協会	書籍
136	2-0 南北問題 18	コンビニ弁当 16 万キロの旅	太郎次郎社	書籍
137	2-0 南北問題 19	世界から貧しさをなくす 30 の方法	合同出版	書籍
138	2-0 南北問題 20	世界と地球の困った現実	明石書店	書籍
139	2-0 南北問題 21	歩いてみてきたモノのこし方行く末	京都自由学校	ブックレット
140	2-0 南北問題 22	バナナとエビと私たち 岩波ブックレット No.551	岩波書店	ブックレット
141	2-0 南北問題 23	フェア・トレード 公正なる貿易を求めて	新評論	書籍
142	2-0 南北問題 24	日本はどこへ行く？	太郎次郎社	書籍
143	2-0 南北問題 25	世界の貧困 1 日 1 ドルで暮らす人びと	青土社	書籍
144	2-0 南北問題 26	発展神話の仮面を剥ぐ グローバル化は世界を豊かにするのか？	古今書院	書籍
145	2-0 南北問題 27	徹底解剖 100 円ショップ 日常化するグローバリゼーション	コモンズ	書籍
146	2-0 南北問題 28	たまちゃんと南の人びと	明石書店	書籍
147	2-0 南北問題 29	たまちゃんと南の人びと part2	明石書店	書籍
148	2-0 南北問題 30	たまちゃんと南の人びと part3	明石書店	書籍
149	2-0 南北問題 31	世界がもし 100 人の村だったら（英訳付）	マガジンハウス	書籍
150	2-0 南北問題 32	世界がもし 100 人の村だったら②	マガジンハウス	書籍
151	2-0 南北問題 33	世界がもし 100 人の村だったら③たべもの編	マガジンハウス	書籍
152	2-0 南北問題 34	世界がもし 100 人の村だったら④子ども編	マガジンハウス	書籍
153	2-0 南北問題 35	新・ワークショップ版 世界がもし 100 人の村だったら	開発教育協会	ブックレット
154	2-0 南北問題 36	改訂版 100 人村カードセット	開発教育協会	ブックレット
155	2-0 南北問題 37①②	100 人村ワークショップセット		ワークキット
156	2-0 南北問題 38	レヌカの学び	あおもり開発教育研究会	ワークキット

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
157	2-0 南北問題 39	ケータイの一生 ― ケータイを通して知る 私と世界のつながり	開発教育協会	ブックレット
158	2-0 南北問題 40	お弁当屋さんゲーム ― 食のグローバル化をを考える	開発教育協会	ブックレット
159	2-0 南北問題 41	ケータイの裏側	コモンズ	書籍
160	2-0 南北問題 42	世界の半分が餓えるのはなぜ	合同出版	書籍
161	2-0 南北問題 43	世界がもし 100 人の村だったら 完結編	マガジンハウス	書籍
162	2-0 南北問題 44	NHK 地球データマップ 世界の“今”から“未来”を考える	NHK 出版	書籍
163	2-0 南北問題 45	原木のある森 コーヒーのはじまりの物語	アフリカ理解プロジェクト	書籍
164	2-0 南北問題 46	フードマイレージどこからくる？私たちの食べ物	開発教育協会	書籍
165	2-0 南北問題 47	世界中から人身売買がなくなるのはなぜ？	合同出版	書籍
166	2-0 南北問題 48	ワークショップ版 世界がもし 100 人の村だったら 第 3 版	開発教育協会	ブックレット
167	2-0 南北問題 49	カップめんから世界が見える	WE21 ジャパン 開発教育部会	ワークキット
168	2-0 南北問題 50	地球の水のものがたり～命の水が遠ざかる国～	WE21 ジャパン 開発教育部会	ワークキット
169	2-0 南北問題 51	戦闘機 1 機で学校 j 何校つくれるか？	合同出版	書籍
170	2-0 南北問題 52	世界から飢餓を終わらせるための 30 の方法	合同出版	書籍
171	2-0 南北問題 53	旅をしながら	いのちのことば社	絵本
172	2-0 南北問題 54	懐かしい未来～ラダックに学ぶこと	なつみろ SHOP	書籍
173	2-0 南北問題 55	妹は 3 才 お医者さんがいてくれたなら	合同出版	書籍
174	2-0 南北問題 56	ダイヤモンドはほんとうに美しいのか？	合同出版	書籍
175	2-0 南北問題 57	ぼくは 8 歳、エイズで死んでいくぼくの話聞いて	合同出版	書籍
176	2-0 南北問題 58	紛争、貧困、環境破壊をなくすために 世界の子どもたちが語る 20 のヒント	合同出版	書籍
177	2-0 南北問題 59	マジカルバナナ V3	地球の木	ワークキット
178	2-0 南北問題 60	ワークショップ版 世界がもし 100 人の村だったら 第 4 版	開発教育協会	ブックレット
179	2-0 南北問題 61	世界の国 1 位と最下位―国際情勢の基礎を知ろう	岩波ジュニア新書	書籍
180	2-0 南北問題 62	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	汐文社	絵本
181	2-0 南北問題 63	あなたの T シャツはどこから来たのか？誰も書かなかったグローバル化の真実	東洋経済新報社	書籍
182	2-0 南北問題 64	ワークショップ版 世界がもし 100 人の村だったら 第 5 版	開発教育協会	ブックレット
183	2-0 南北問題 65	世界がもし 100 人の村だったら お金篇	マガジンハウス	書籍
184	2-0 南北問題 66	990 円のジーンズがつくられるのはなぜ？	合同出版	書籍
185	2-0 南北問題 67	ワークショップ版 世界がもし 100 人の村だったら 第 6 版	開発教育協会	ブックレット
186	2-0 南北問題 68	コーヒーカップの向こう側 [2021 改訂版]	開発教育協会	ブックレット
187	2-0 南北問題 69	基本アクティビティ集 5 一服・ファッション	開発教育協会	ブックレット
188	2-1 南北問題 1	徹底解剖 100 円ショップ 日常化するグローバル化	アジア太平洋資料センター	ビデオ
189	2-1 南北問題 2	あぶない野菜 グローバル化する食卓	アジア太平洋資料センター	ビデオ
190	2-1 南北問題 3	奪われたエビ	アジア太平洋資料センター	ビデオ
191	2-1 南北問題 4	エビの向こうにアジアが見える	アジア太平洋資料センター	ビデオ
192	2-1 南北問題 5	コーヒーの秘密 南北問題が見えてくる！	アジア太平洋資料センター	ビデオ
193	2-1 南北問題 6	種子をまもれ！ アグリビジネスとたたかうインド農民	アジア太平洋資料センター	ビデオ
194	2-1 南北問題 7	バナナ植民地・フィリピン	アジア太平洋資料センター	ビデオ
195	2-1 南北問題 8	ゴミを生かす人びと	アジア太平洋資料センター	ビデオ
196	2-1 南北問題 9	路上の子どもたち ブラジル・ストリートチルドレンの闘い	アジア太平洋資料センター	ビデオ
197	2-1 南北問題 10	地球データマップ	NHK	ビデオ
198	2-1 南北問題 11	つながっている世界 今日からできることってなんだろう？	和歌山県人権啓発センター	CD
199	2-1 南北問題 12	身近なモノを通して考える、世界の貧困・格差・環境 私たちの暮らしと世界のつながり	関西 NGO 協議会	DVD
200	2-1 南北問題 13	あいのり「緑の革命」	日本国際飢餓対策機構	DVD
201	2-1 南北問題 14	ゴンドールのやさしい光 パワーポイント版	日本国際飢餓対策機構	DVD
202	2-1 南北問題 15	バイオ燃料 畑でつくるエネルギー	アジア太平洋資料センター	DVD
203	2-1 南北問題 16	食べるためのマグロ売りのためのマグロ	アジア太平洋資料センター	DVD
204	2-1 南北問題 17	パームオイル	アジア太平洋資料センター	DVD
205	2-1 南北問題 18	懐かしい未来～ラダックに学ぶこと & 地域から始まる未来：グローバル経済を超えて	なつみろ SHOP	DVD
206	2-1 南北問題 19	フードインク		DVD
207	2-1 南北問題 20	おじいさんと草原の小学校	アミューズソフトエンタテインメント	DVD
208	2-1 南北問題 21	もっと！フェアトレード 世界につながる私たちの暮らし	PARC	DVD
209	2-1 南北問題 22	スマホの真実 紛争鉱物と環境破壊とのつながり / ウェイク・アップ・コール	PARC	DVD
210	2-1 南北問題 23	薬は誰のものか エイズ治療薬と大企業の特許権	PARC	DVD
211	2-1 南北問題 24	コンビニの秘密 便利で快適な暮らしの裏で	PARC	DVD
212	2-1 南北問題 25	種子（たね）―みんなのもの？それとも企業の所有物？	PARC	DVD
213	2-1 南北問題 26	甘いバナナの苦い現実	PARC	DVD
214	2-1 南北問題 27	最後の一滴まで ヨーロッパの隠された水戦争	PARC	DVD
215	3-0 平和 1	世界を変えるお金の使い方	ダイヤモンド社	書籍
216	3-0 平和 2	戦争をやめさせ環境破壊をくいとする新しい社会のつくり方	合同出版	書籍
217	3-0 平和 3	〔図説〕世界の紛争地域	PHP 研究所	書籍
218	3-0 平和 4	ほんのすこしの勇気から 難民のオレアちゃんがおしえてくれたこと	求龍堂	書籍
219	3-0 平和 5	母さん、ぼくは生きてます	マガジンハウス	書籍
220	3-0 平和 6	正直な気持ちを話そう イスラエル、パレスチナのリアル・ライフ	たちばな出版	書籍
221	3-0 平和 7	地雷の村で「寺子屋」づくり	PHP 研究所	書籍
222	3-0 平和 8①②	Talk for Peace! もっと話そう！	開発教育協議会	ブックレット
223	3-0 平和 9	アフガニスタンから来たモハメッド君のおはなし	つげ書房新社	書籍
224	3-0 平和 10	ぼくの見た戦争 2003 年イラク	ポプラ社	書籍
225	3-0 平和 11	Peace Archives 平和ミュージアム (DVD 付)	岩波書店	書籍・DVD
226	3-0 平和 12	なんみん 難民理解のためのワークブック 故郷をはなれて	難民事業本部	ブックレット
227	3-0 平和 13	増補改訂版 Talk for Peace もっと話そう！ 平和を築くためにできること	開発教育協会	ブックレット
228	3-0 平和 14	アジアのこころ (英訳付)	自由国民社	絵本
229	3-0 平和 15	サニーのおねがい 地雷ではなく花をください (英訳付)	自由国民社	絵本
230	3-0 平和 16	サニー カンボジアへ 続・地雷ではなく花をください (英訳付)	自由国民社	絵本
231	3-0 平和 17	サニー ボスニア・ヘルツェゴビナへ 続々・地雷ではなく花をください (英訳付)	自由国民社	絵本
232	3-0 平和 18	サニー アフガニスタンへ 心をこめて地雷ではなく花をください (英訳付)	自由国民社	絵本
233	3-0 平和 19	難民と地雷 全 3 巻	草土文化	書籍
234	3-0 平和 20	平和のアクティビティブック	YMCA	ブックレット

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
235	3-0 平和 21	ポーボキ、平和って、なに色？	エピック	絵本
236	3-0 平和 22	イマジン 9 想像してごらん、戦争のない世界を	合同出版	絵本
237	3-0 平和 23	ほんのすこしの勇気から 難民のオレアちゃんがおしえてくれたこと	求龍堂	書籍
238	3-0 平和 24	クラスター爆弾なんてもういらない。世界から兵器をなくすみんなの願い	合同出版	書籍
239	3-0 平和 25	岩波 DVD ブック Peace Archives 東京・ゲルニカ・重慶 空襲から平和を考える	岩波書店	書籍・DVD
240	3-0 平和 26	創造的（クリエイティブ）に対立解決―教え方ガイド―	開発教育協会・立教大学	書籍
241	3-0 平和 27	子どもとできる創造的な対立解決―実践ガイド―	開発教育協会	書籍
242	3-0 平和 28	井上ひさしの子どもにつたえる日本国憲法	講談社	書籍
243	3-0 平和 29	『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』	朝日出版社	書籍
244	3-0 平和 30	ピースフルな子どもたち 戦争・暴力・いじめを越えて	せせらぎ出版	書籍
245	3-0 平和 31	大量破壊兵器、カラシニコフを世界からなくす方法	合同出版	書籍
246	3-0 平和 32	ぼくらのアフリカに戦争がなくならないのはなぜ？	合同出版	書籍
247	3-0 平和 33	さよなら紛争（14歳の世渡り術）	河出書房新社	書籍
248	3-0 平和 34	ダイヤモンドはほんとうに美しいのか？	合同出版	書籍
249	3-0 平和 35	ビデオ・メッセージでむすぶアジアと日本―わたしがやってきた戦争のつたえ方（教科書に書かれなかった戦争）	梨の木舎	書籍
250	3-0 平和 36	へいわってどんなこと？ 日・中・韓平和絵本	童心社	絵本
251	3-0 平和 37	開発教育 基本アクティビティ集2 難民	開発教育協会	ブックレット
252	3-1 平和 1	戦争の傷後 Legacies of War	国連広報センター	ビデオ
253	3-1 平和 2	難民女性	UNHCR	ビデオ
254	3-1 平和 3	難民になるって、どういうこと？	UNHCR	ビデオ
255	3-1 平和 4	難民もみんな同じ地球人	UNHCR	ビデオ
256	3-1 平和 5	世界の難民はどこに 2004 年 GLOBAL VIEW	UNHCR	ビデオ
257	3-1 平和 6	ほんのちょっと変えてみよう	UNHCR	ビデオ
258	4-0 環境 1	もうひとつの日本地図	野草社	書籍
259	4-0 環境 2	1 秒の世界	ダイヤモンド社	書籍
260	4-0 環境 3	地球がもし 100cm の球だったら	世界文化社	書籍
261	4-0 環境 4	地球では 1 秒間にサッカー場 1 面分の緑が消えている	マガジンハウス	書籍
262	4-0 環境 5	あなたが世界を変える日	学陽書房	書籍
263	4-0 環境 6	地球買いモノ白書	コモンズ	書籍
264	4-0 環境 7	21 世紀の子どもたちが地球を救う	ブロンズ新社	書籍
265	4-0 環境 8	ファシリテーター入門	つげ書房新社	書籍
266	4-0 環境 9	私にできることは、なんだろう	ascom	書籍
267	4-0 環境 10	にむの木のある村（ベンガル語訳付）	大阪国際交流センター	絵本
268	4-0 環境 11	森におかえり（英訳付）	自由国民社	絵本
269	4-0 環境 12	森が海をつくる（英訳付）	自由国民社	絵本
270	4-0 環境 13	空気はだれのもの？（英訳付）	自由国民社	絵本
271	4-0 環境 14	ジェイクの海のなかまたち（英訳付）	自由国民社	絵本
272	4-0 環境 15	ホテルのくる町（英訳付）	自由国民社	絵本
273	4-0 環境 16	エレナとダフニ（英訳付）	自由国民社	絵本
274	4-0 環境 17	森の暮らしの記憶（英訳付）	自由国民社	絵本
275	4-0 環境 18	「私たちのビン川」 北タイ環境教育カリキュラム	開発教育協会	ブックレット
276	4-0 環境 19	食べものから考える環境教育ガイドブック FOOD	エココミュニケーションセンター	ブックレット
277	4-0 環境 20	コミュニティー・エンパワーメント	エココミュニケーションセンター	ブックレット
278	4-0 環境 21	環境教育推進ハンドブック	国際理解教育センター	ブックレット
279	4-0 環境 22	地球のみかた 地球について学ぶカリキュラム（生徒用）	国際理解教育センター	ブックレット
280	4-0 環境 23	地球のみかた 地球について学ぶカリキュラム	国際理解教育センター	ブックレット
281	4-0 環境 24	未来を学ぼう わたしと地球を結ぶ価値観とビジョン	国際理解教育センター	ブックレット
282	4-0 環境 25①②	パーム油のはなし 「地球にやさしい」ってなんだろう？	開発教育協会	ワークキット
283	4-0 環境 26	みみずのカーロ シェーファー先生の自然の学校	合同出版	書籍
284	4-0 環境 27	図解 地球の真実（別冊宝島 1397）	宝島社	書籍
285	4-0 環境 28	もっと話そう！ エネルギーと原発のこと 参加型で学び合うための 16 の方法	開発教育協会	書籍
286	4-0 環境 29	パーム油の話 「地球にやさしい」ってなんだろう？ 改訂版	開発教育協会	ワークキット
287	4-0 環境 30	水から広がる学び アクティビティ 20	開発教育協会	ワークキット
288	4-0 環境 31	SDGs と環境教育	学文社	書籍
289	4-0 環境 32	気候変動 開発教育アクティビティ集 3	開発教育協会	ブックレット
290	4-0 環境 33	プラスチックこみ 開発教育アクティビティ集 4	開発教育協会	ブックレット
291	4-0 環境 34	パーム油のはなし 1 ～「地球にやさしい」ってなんだろう？ ～＜2018 年改定版＞	開発教育協会	ブックレット
292	4-0 環境 35	パーム油のはなし 2	開発教育協会	ブックレット
293	4-1 環境 1	森はどこへ行く オーストラリアの原生林が日本の紙になるまで	アジア太平洋資料センター	ビデオ
294	4-1 環境 2	緑の砂漠 植林が環境を破壊する	アジア太平洋資料センター	ビデオ
295	4-1 環境 3	切り売りされるタイ ブーケット島の観光開発	アジア太平洋資料センター	ビデオ
296	4-1 環境 4	いつかこの木に見守られて タイ植林体験記	オイスカ	ビデオ
297	4-1 環境 5	緑の革命「あいのり」		ビデオ
298	4-1 環境 6	ペットボトルの水	アジア太平洋資料センター	DVD
299	4-1 環境 7	世界をめぐる電子ゴミ	アジア太平洋資料センター（PARC）	DVD
300	4-1 環境 8	ハードレイン・バンドラの箱から降り注ぐ放射能	アジア太平洋資料センター（PARC）	DVD
301	4-1 環境 9	プラスチックこみ 日本のリサイクル幻想	アジア太平洋資料センター（PARC）	DVD
302	5-0 人権 1	識字 BOX	国際識字年推進和泉連絡会	ワークキット・カルタ・ビデオ
303	5-0 人権 2	人権教育ファシリテーター・ハンドブック 参加型「気づきから築きへ」プログラム	国際理解教育センター	ブックレット
304	5-0 人権 3	いっしょに考えて！ 人権 人権教育ファシリテーターハンドブック 発展編	国際理解教育センター	ブックレット
305	5-0 人権 4	いっしょにすすめよう！ 人権 人権教育ファシリテーターハンドブック 実践編	国際理解教育センター	ブックレット
306	5-0 人権 5	人権教育のためのコンパス [羅針盤]	明石書店	書籍
307	5-0 人権 6	同和問題・人権問題学習教材（パート 4） こうもりくん	滋賀県解放県民センター	ブックレット
308	5-0 人権 7	国際理解教育と人権	開放出版社	書籍
309	5-0 人権 8	ブエノス・ディアス・ニッポン ～外国人が生きる「もうひとつの日本」～	ラティエナ	書籍
310	5-0 人権 9	知っていますか？ 死刑と人権 一問 1 答	解放出版社	書籍
311	5-0 人権 10	非核と先住民族の独立をめざして	現代人文社	ブックレット
312	5-0 人権 11	デカセーギ 逆流する日系ブラジル人	草思社	書籍

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
313	5-0 人権 12	米軍に土地を奪われた沖縄人	新読書社	書籍
314	5-0 人権 13	ええぞ、カルロス	大阪市立総合生涯学習センター	絵本
315	5-0 人権 14	チョコレートから世界が見える人権を基盤にした ESD 教材	ヒューライツ大阪	書籍
316	5-0 人権 15	『人権で世界を変える 30 の方法』（ヒューマンライツ・ナウ編）	合同出版	書籍
317	5-0 人権 16	あなたとわたしの幸せを築く世界人権宣言 世界人権宣言	世界人権宣言大阪連絡会議	ブックレット
318	5-0 人権 17	ヘイトスピーチとたたかう！	岩波書店	書籍
319	5-0 人権 18	人権教育指導資料集 人権教育を進めるために	長野県教育委員会	書籍
320	5-0 人権 19	地球市民の人権教育ー 15 歳からのレスンプラン	解放出版社	書籍
321	5-0 人権 20	多様性の学級づくり 人権教育アクティビティ集	解放出版社	書籍
322	5-0 人権 21	外国人はなぜ消防士になれないかー公的な国籍差別の撤廃に向けてー	田畑書店	書籍
323	5-0 人権 22	ちがいドキドキ多文化共生ナビ ～在日外国人教育実践プラン集～	大阪府在日外国人教育研究協議会	書籍
324	5-0 人権 23	ダイバーシティ・トレーニング・ブック 多様性研修のてびき	解放出版社	書籍
325	5-0 人権 24	むこう岸には	ほるぷ出版	絵本
326	5-0 人権 25	島 よくある物語	飛鳥新社	絵本
327	5-1 人権 1	国際人権を知っていますか ～国連と市民のとりくみ～	ヒューライツ大阪	ビデオ
328	5-1 人権 2	自立をめざして ～アジアの女性とこどもたち～	ヒューライツ大阪	ビデオ
329	5-1 人権 3	日本の国際化と人権 ～違いを認めあう地域社会を～	ヒューライツ大阪	ビデオ
330	5-1 人権 4	女たちが語るインド	アジア太平洋資料センター	ビデオ
331	5-1 人権 5	もうひとつの戦争 インドの人口政策と女性たち	アジア太平洋資料センター	ビデオ
332	5-1 人権 6	映画ジャビルカ日本語版 私たちの電気がアボリジニの大地を壊す	アジア太平洋資料センター	ビデオ
333	5-1 人権 7	ミナ笑顔を 37 言語収録版 DVD	ACCU	DVD
334	5-1 人権 8	DVD もうひとつのツーリズム「先住民民族エコツアーの始動」NGO/NPO キャンペーンハンドブック	NPO 法人さっぽろ自由学校「遊」	DVD
335	6-0 英語教育 1	JAPAN ALMANAC 2005 英和対訳データ年鑑	朝日新聞社	書籍
336	6-0 英語教育 2	公立小学校でやってみよう！ 英語	草木文化	書籍
337	6-0 英語教育 3	総合英語：地球市民として生きる	三修社	ブックレット
338	6-0 英語教育 4	英語で国際理解教育（CD 付）小学 1・2 年版	小学館	書籍・CD
339	6-0 英語教育 5	英語で国際理解教育（CD 付）小学 3・4 年版	小学館	書籍・CD
340	6-0 英語教育 6	英語で国際理解教育（CD 付）小学 5・6 年版	小学館	書籍・CD
341	6-0 英語教育 7	小学校英語の授業プラン つくって調べる地球環境（CD 付）	小学館	書籍・CD
342	6-0 英語教育 8	小学生の英会話活動 ～ゲームと歌あそび～	小学館	書籍
343	6-0 英語教育 9	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！人間について	金の星社	絵本
344	6-0 英語教育 10	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！平和について	金の星社	絵本
345	6-0 英語教育 11	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！環境について	金の星社	絵本
346	6-0 英語教育 12	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！いろいろな文化	金の星社	絵本
347	6-0 英語教育 13	英語で広がるわたしたちの世界 もっと知りたい！世界の国々	金の星社	絵本
348	6-0 英語教育 14	えほんで楽しむ英語の世界	一声社	書籍
349	6-0 英語教育 15	アメリカの小学校ではこうやって英語を教えている	径書房	書籍
350	6-0 英語教育 16	CAN YOU FIND ME?	ACCU	絵本
351	6-0 英語教育 17	はじめての英語の歌ー歌でおぼえるらくらくイングリッシュ	学研マーケティング	書籍
352	6-0 英語教育 18	ヘンリーおじさんの英語でレッスンができる本ーネイティブが教える、子ども英語教室フレーズ集	アルク	書籍
353	6-0 英語教育 19	小学校 テーマで学ぶ英語活動 BOOK1	三友社出版	書籍
354	6-0 英語教育 20	和の行事えほん Annual Events in Japan Spring & Summer	Ehon House	書籍
355	6-0 英語教育 21	和の行事えほん Annual Events in Japan Autumn & Winter	Ehon House	書籍
356	6-0 英語教育 22①	your world 英語テキスト	サクソコートパブリッシング	書籍
357	6-0 英語教育 22②	your world 英語テキスト 別売指導用 CD	サクソコートパブリッシング	CD-ROM
358	6-0 英語教育 23①	your world 国際理解テキスト	サクソコートパブリッシング	書籍
359	6-0 英語教育 23②	your world 国際理解テキスト 別売指導用 CD	サクソコートパブリッシング	CD-ROM
360	6-0 英語教育 24	チャレンジ！キッズ スピーチ 1 できるよ！はじめてのスピーチ	大月書店	書籍
361	6-0 英語教育 25	チャレンジ！キッズ スピーチ 2 平和をもとめた子どもたち	大月書店	書籍
362	6-0 英語教育 26	チャレンジ！キッズ スピーチ 3 子どもの権利をうたえる	大月書店	書籍
363	7-0 多文化 1	My name is… 世界にひとつだけの名前	角川書店	書籍
364	7-0 多文化 2	日本のなかの世界	新幹社	書籍
365	7-0 多文化 3	多文化共生のジレンマ	明石書店	書籍
366	7-0 多文化 4	多文化共生の学校づくり	明石書店	書籍
367	7-0 多文化 5	多文化共生のまちづくり	明石書店	書籍
368	7-0 多文化 6	多文化教育 多様性のための教育学	明石書店	書籍
369	7-0 多文化 7	幼児のための多文化理解教育	明石書店	書籍
370	7-0 多文化 8	多文化教育を拓く	明石書店	書籍
371	7-0 多文化 9	多文化・人権教育学校をつくる	明石書店	書籍
372	7-0 多文化 10	雨森芳洲と朝鮮通信使かるた	雨森芳洲庵	かるた
373	7-0 多文化 11	歴史教科書 在日コリアンの歴史	明石書店	書籍
374	7-0 多文化 12	滋賀のなかの朝鮮	明石書店	書籍
375	7-0 多文化 13	外国人のためのお弁当（3ヶ国語：日・中・英語）	関西生命線	書籍
376	7-0 多文化 14	多文化共生保育 Q&A	大阪保育子育て人権情報研究センター	ブックレット
377	7-0 多文化 15	アフリカ 理解ハンドブック ーアフリカと私たち	アフリカ日本協議会	ブックレット
378	7-0 多文化 16	くらべてみよう！ 日本と世界の 食べ物と文化	講談社	書籍
379	7-0 多文化 17	パパラギ	立風書房	絵本
380	7-0 多文化 18	世界のあいさつ	福音館書店	絵本
381	7-0 多文化 19	見る・つくる・知る おしゃれなアフリカ 1 アフリカドレス	明石書店	書籍
382	7-0 多文化 20	見る・つくる・知る おしゃれなアフリカ 2 アフリカンキッチン	明石書店	書籍
383	7-0 多文化 21	見る・つくる・知る おしゃれなアフリカ 3 アフリカンリビング	明石書店	書籍
384	7-0 多文化 22	たくさんのふしぎ傑作集 手で食べる？	福音館書店	絵本
385	7-0 多文化 23	たくさんのふしぎ傑作集 いっぱんの鉛筆のむこうに	福音館書店	絵本
386	7-0 多文化 24	世界のじゃんけん	今人舎	書籍
387	7-0 多文化 25	世界の外あそび	今人舎	書籍
388	7-0 多文化 26	韓国・朝鮮と出会う	国土社	書籍
389	7-0 多文化 27	中国と出会う	国土社	書籍
390	7-0 多文化 28	フィリピンと出会う	国土社	書籍

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
391	7-0 多文化 29	ブラジルと出会う	国土社	書籍
392	7-0 多文化 30	多文化子どもの歌集 (CD 付)	明石書店	ブックレット・CD
393	7-0 多文化 31	朝鮮をどう教えるか	解放出版社	書籍
394	7-0 多文化 32	オーストラリア発見 (対訳本・ビデオ 2 本付)	豪日交流基金	ブックレット・ビデオ
395	7-0 多文化 33	いろんな国・いろんなことば 全 6 巻 (ビデオ付)	ポプラ社	絵本・ビデオ
396	7-0 多文化 34	ひょうたん島問題 ～多文化共生をめざして～ (CD 付)	デジタルマジック	ワークキット
397	7-0 多文化 35	シミュレーション教材「ひょうたん島問題」	明石書店	書籍
398	7-0 多文化 36①②	ブラジルボックス	滋賀県国際協会	ワークキット
399	7-0 多文化 37①②	かるた “わたしん家の食事から”	滋賀県国際協会	ワークキット
400	7-0 多文化 38	多文化共生キーワード事典	明石書店	書籍
401	7-0 多文化 39	ニューカマーの子どもと学校文化	勁草書房	書籍
402	7-0 多文化 40	外国人の子どもと日本の教育	東京大学出版会	書籍
403	7-0 多文化 41	ブエノス・ディアス、ニッポンー外国人が生きる「もうひとつのニッポン」	ラティーナ	書籍
404	7-0 多文化 42	多文化保育論	学文社	書籍
405	7-0 多文化 43	乳幼児とその家族への早期支援	北大路書房	書籍
406	7-0 多文化 44	新版 シミュレーション教材「ひょうたん島問題」	明石書店	書籍
407	7-0 多文化 45	多文化共生社会と外国人コミュニティの力	現代人文社	書籍
408	7-0 多文化 46	顔の見えない定住化	名古屋大学出版会	書籍
409	7-0 多文化 47	「多文化パワー」社会ー多文化共生を超えて	明石書店	書籍
410	7-0 多文化 48	まんが クラスメイトは外国人 多文化共生 20 の物語	明石書店	書籍
411	7-0 多文化 49	世界あちこちゆかいな家めぐり	福音館書店	書籍
412	7-0 多文化 50	トイレのおかげ	福音館書店	書籍
413	7-0 多文化 51	絵本で育てる情報分析力	一声社	書籍
414	7-0 多文化 52	多文化共生社会の保育者 ー ぶつかってもだいじょうぶ	北大路書房	書籍
415	7-0 多文化 53	異文化コミュニケーションー新・国際人への条件	有斐閣選書	書籍
416	7-0 多文化 54	絵本 世界の食事①<フランスのごはん>	農文協	書籍
417	7-0 多文化 55	絵本 世界の食事②<インドのごはん>	農文協	書籍
418	7-0 多文化 56	絵本 世界の食事③<韓国のごはん>	農文協	書籍
419	7-0 多文化 57	絵本 世界の食事④<イタリアのごはん>	農文協	書籍
420	7-0 多文化 58	絵本 世界の食事⑤<メキシコのごはん>	農文協	書籍
421	7-0 多文化 59	絵本 世界の食事⑥<ドイツのごはん>	農文協	書籍
422	7-0 多文化 60	絵本 世界の食事⑦<ブラジルのごはん>	農文協	書籍
423	7-0 多文化 61	絵本 世界の食事⑧<中国のごはん>	農文協	書籍
424	7-0 多文化 62	絵本 世界の食事⑨<タイのごはん>	農文協	書籍
425	7-0 多文化 63	絵本 世界の食事⑩<トルコのごはん>	農文協	書籍
426	7-0 多文化 64	絵本 世界の食事⑪<モンゴルのごはん>	農文協	書籍
427	7-0 多文化 65	絵本 世界の食事⑫<フィンランドのごはん>	農文協	書籍
428	7-0 多文化 66	絵本 世界の食事⑬<ベトナムのごはん>	農文協	書籍
429	7-0 多文化 67	絵本 世界の食事⑭<スペインのごはん>	農文協	書籍
430	7-0 多文化 68	絵本 世界の食事⑮<ペルーのごはん>	農文協	書籍
431	7-0 多文化 69	The World of Street Food Easy quick meals to cook at home	ニュー・インターナショナル・ジャパン	書籍
432	7-0 多文化 70	原木のある森 コーヒーのはじまりの物語	アフリカ理解プロジェクト	書籍
433	7-0 多文化 71	非識字体験ゲーム 「ここは、何色?」「はじめてのお見舞い」	滋賀県国際協会	ワークキット
434	7-0 多文化 72	「言葉がわからない」体験ゲーム 何が起った? (震災編)	滋賀県国際協会	ワークキット
435	7-0 多文化 73	日本と世界のおもしろことわざ～ことわざで文化を比較しよう～ 第 1 巻 生きる知恵	学研教育出版	書籍
436	7-0 多文化 74	日本と世界のおもしろことわざ～ことわざで文化を比較しよう～ 第 2 巻 人情	学研教育出版	書籍
437	7-0 多文化 75	日本と世界のおもしろことわざ～ことわざで文化を比較しよう～ 第 3 巻 損得と運	学研教育出版	書籍
438	7-0 多文化 76	日本と世界のおもしろことわざ～ことわざで文化を比較しよう～ 第 4 巻 才能と経験	学研教育出版	書籍
439	7-0 多文化 77	日本と世界のおもしろことわざ～ことわざで文化を比較しよう～ 第 5 巻 世の中	学研教育出版	書籍
440	7-0 多文化 78	日本と世界のおもしろことわざ～ことわざで文化を比較しよう～ 第 6 巻 ことわざのいろいろ	学研教育出版	書籍
441	7-0 多文化 79	私も「移動する子ども」だった 異なる言語の間で育った子どもたちのライフストーリー	くろしお出版	書籍
442	7-0 多文化 80	在日コリアン女性 20 人の軌跡	明石書店	書籍
443	7-0 多文化 81	ぐずぐず言わせて! わたしらの居場所 「わたしのこと」シリーズ vol.2	財神奈川県国際交流協会	書籍
444	7-0 多文化 82	先住民族と ESD	立教大学 ESD 研究センター	書籍
445	7-0 多文化 83	統・先住民族と ESD	立教大学 ESD 研究センター	書籍
446	7-0 多文化 84	教材『CHAMPURREANDO ～世界のウチナナンチュ発! 多文化共生』	NPO 法人沖縄 NGO センター	教材セット
447	7-0 多文化 85	世界のウチナナンチュかるたチャンブレアンド 日本語 + 英語版	NPO 法人沖縄 NGO センター	カルタ
448	7-0 多文化 86	3・11 後の多文化家族	明石書店	書籍
449	7-0 多文化 87	外国にルーツを持つ子どもたち 思い・制度・展望	財アジア・太平洋人権情報センター	書籍
450	7-0 多文化 88	いつだって、そばにいるよ。	NTT 出版	書籍
451	7-0 多文化 89	未来をつくる教育 ESDー持続可能な多文化社会をめざして	明石書店	書籍
452	7-0 多文化 90	異文化間教育ー文化間移動と子どもの教育	明石書店	書籍
453	7-0 多文化 91	言葉図鑑 なまえのことばとくらしのことば 1 にほんご・えいご・ポルトガルご・スペインご	偕成社	絵本
454	7-0 多文化 92	言葉図鑑 なまえのことばとくらしのことば 2 にほんご・えいご・ポルトガルご・スペインご	偕成社	絵本
455	7-0 多文化 93	フィリピンかあちゃん奮闘記 in ジャパン	文化社	書籍
456	7-0 多文化 94	異文化理解入門	平凡社	書籍
457	7-0 多文化 95	外国人から見たニッポン	ディスカヴァー・トゥエンティワン	書籍
458	7-0 多文化 96	Playtime	Oxfam	英語絵本
459	7-0 多文化 97	Bicycles	Oxfam	英語絵本
460	7-0 多文化 98	Home	Oxfam	英語絵本
461	7-0 多文化 99	Our Animals	Oxfam	英語絵本
462	7-0 多文化 100	At School	Oxfam	英語絵本
463	7-0 多文化 101	ぼく、いいもの いっぱい～日本語で学ぶ子どもたち～	子どもの未来社	絵本
464	7-0 多文化 102	わたしが外人だったころ	福音館書店	絵本
465	7-0 多文化 103	ビビのアフリカ旅行	ポプラ社	書籍
466	7-0 多文化 104	まんがで学ぶ 世界の宗教	あさ出版	書籍
467	7-0 多文化 105	絵本で学ぶイスラームの暮らし	あすなろ書房	絵本
468	7-0 多文化 106	アラブから こんにちは 灼熱、イスラーム、魔人、子育てー未知なるアラブの生活事情	国書刊行会	書籍

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
469	7-0 多文化 107	アイ アム ジャパニーズ これがハーフ芸人の生きる道	ワニブックス	書籍
470	7-0 多文化 108	ハーフが美人なんて妄想ですから！！ 困った「純ジャバ」との闘いの日々	中央公論新社	書籍
471	7-0 多文化 109①②	わたしん家の食事から カードゲーム版	(公財) 滋賀県国際協会	ワークキット
472	7-0 多文化 110	境界に生きる 暮らしの中の多文化共生	解放出版社	書籍
473	7-0 多文化 111	同級生は外国人!?①「どうしてルールが守れないの？」	汐文社	書籍
474	7-0 多文化 112	同級生は外国人!?②「どうして頭にスカーフを巻いているの？」	汐文社	書籍
475	7-0 多文化 113	同級生は外国人!?③「日本がきらいなのかな？」	汐文社	書籍
476	7-0 多文化 114	いのりー聖なる場所	光村教育図書	絵本
477	7-0 多文化 115	世界のお弁当〜心をつなぐ味レシピ 55	河出書房新社	写真集
478	7-0 多文化 116	おんなし、おんなじ！でも、ちょっとちがう！	光村教育図書	絵本
479	7-0 多文化 117	アフリカ少年が日本で育った結果	毎日新聞出版	書籍
480	7-0 多文化 118	まんが クラスメイトは外国人 課題編 私たちが向き合う多文化共生の現実	明石書店	書籍
481	7-0 多文化 119	ふたりのサンドウィッチ	TO ブックス	絵本
482	7-0 多文化 120	スポーツでひろげる国際理解 3 国境をこえるスポーツ	文溪堂	書籍
483	7-0 多文化 121	国籍の？（ハテナ）がわかる本	太郎次郎社エディタス	書籍
484	7-0 多文化 122	ランカ にほんにやってきた おんなのこ	偕成社	絵本
485	7-1 多文化 1	アニニョハシムニカ 素顔の韓国 サワデリカー ほぼ笑みの国・タイ	アジア女性交流・研究フォーラム	ビデオ
486	7-1 多文化 2	スラマシアン インドネシアの子どもたち	アジア女性交流・研究フォーラム	ビデオ
487	7-1 多文化 3	マブハイ 陽気なフィリピンの子どもたち	アジア女性交流・研究フォーラム	ビデオ
488	7-1 多文化 4	となりに生きる外国人	アジア太平洋資料センター	ビデオ
489	7-1 多文化 5	国際理解 はじめの一步 インドネシア・バリ島編	インドネシア教育振興会	CD
490	7-1 多文化 6	Ciranda,Cirandinha	多文化共生センター	CD
491	7-1 多文化 7	孤独なツバメたち〜デカセキの子供に生まれて〜	TO ブックス	DVD
492	7-1 多文化 8	ナニジン？ートモダチ作戦ー	(公財) とよなか国際交流協会	DVD
493	7-1 多文化 9	こんばんは 墨田区立文花中学校夜間学級	「こんばんは」全国上映	
494	8-0 写真 1	百年の愚行	紀伊国屋書店	書籍
495	8-0 写真 2	「ゴミと宝石」 フィリピン、スモークマウンテンの子供たち	第三書館	書籍
496	8-0 写真 3	イラクに生きる I love Iraq	国土社	書籍
497	8-0 写真 4	INDIA Fairs&Festivals	学研	書籍
498	8-0 写真 5	Who? 報道されないアフガンの素顔	平和出版	書籍
499	8-0 写真 6	地球の仲間たち フォトランゲージ アメリカ合衆国	開発教育を考える会	ワークキット
500	8-0 写真 7	地球の仲間たち フォトランゲージ エクアドル	開発教育を考える会	ワークキット
501	8-0 写真 8	地球の仲間たち フォトランゲージ エチオピア	開発教育を考える会	ワークキット
502	8-0 写真 9	地球の仲間たち フォトランゲージ ガーナ	開発教育を考える会	ワークキット
503	8-0 写真 10	地球の仲間たち フォトランゲージ コートジボアール	開発教育を考える会	ワークキット
504	8-0 写真 11	地球の仲間たち フォトランゲージ コスタリカ	開発教育を考える会	ワークキット
505	8-0 写真 12	地球の仲間たち フォトランゲージ コロンビア	開発教育を考える会	ワークキット
506	8-0 写真 13	地球の仲間たち フォトランゲージ スリランカ	開発教育を考える会	ワークキット
507	8-0 写真 14	地球の仲間たち フォトランゲージ 中国	開発教育を考える会	ワークキット
508	8-0 写真 15	地球の仲間たち フォトランゲージ ニカラグア	開発教育を考える会	ワークキット
509	8-0 写真 16	地球の仲間たち フォトランゲージ ニジェール	開発教育を考える会	ワークキット
510	8-0 写真 17	地球の仲間たち フォトランゲージ ネパール（ニッキー）	開発教育を考える会	ワークキット
511	8-0 写真 18	地球の仲間たち フォトランゲージ ネパール（ブラサンタ）	開発教育を考える会	ワークキット
512	8-0 写真 19	地球の仲間たち フォトランゲージ ハンガリー	開発教育を考える会	ワークキット
513	8-0 写真 20	地球の仲間たち フォトランゲージ パキスタン	開発教育を考える会	ワークキット
514	8-0 写真 21	地球の仲間たち フォトランゲージ パヌアツ	開発教育を考える会	ワークキット
515	8-0 写真 22	地球の仲間たち フォトランゲージ パプアニューギニア	開発教育を考える会	ワークキット
516	8-0 写真 23	地球の仲間たち フォトランゲージ パラグアイ	開発教育を考える会	ワークキット
517	8-0 写真 24	地球の仲間たち フォトランゲージ ブルガリア	開発教育を考える会	ワークキット
518	8-0 写真 25	地球の仲間たち フォトランゲージ ホンジュラス	開発教育を考える会	ワークキット
519	8-0 写真 26	地球の仲間たち フォトランゲージ ボツワナ	開発教育を考える会	ワークキット
520	8-0 写真 27	地球の仲間たち フォトランゲージ ボリビア	開発教育を考える会	ワークキット
521	8-0 写真 28	地球の仲間たち フォトランゲージ モルディブ	開発教育を考える会	ワークキット
522	8-0 写真 29	地球の仲間たち フォトランゲージ ラオス	開発教育を考える会	ワークキット
523	8-0 写真 30	地球の仲間たち フォトランゲージ ヨルダン	開発教育を考える会	ワークキット
524	8-0 写真 31	地球家族	TOTO 出版	写真書籍
525	8-0 写真 32	続地球家族	TOTO 出版	写真書籍
526	8-0 写真 33	地球の食卓	TOTO 出版	写真書籍
527	8-0 写真 34	祝祭 世界の祭り・民族・文化	クレオ	写真書籍
528	8-0 写真 35	地球人記	福音館書店	写真書籍
529	8-0 写真 36	地球人生活記	福音館書店	写真書籍
530	8-0 写真 37	地球家族 フォトランゲージ版	国際理解教育センター	写真
531	8-0 写真 38①②	地球家族 フォトランゲージ版（A4 版）	国際理解教育センター	写真
532	8-0 写真 39	地球家族 フォトランゲージ版（A3 版）	国際理解教育センター	写真
533	8-0 写真 40	地球の食卓 フォトランゲージ（B4 版）	国際理解教育センター	写真
534	8-0 写真 41	MONO 変身図鑑	JICA	写真、CD
535	8-0 写真 42	写真集「ギフト」 GIFT to children of Angkor	マガジンハウス	書籍
536	8-0 写真 43	地球の仲間たち CD-Rom 版	開発教育を考える会	CD
537	8-0 写真 44①②	写真で学ぼう！ 地球の食卓 学習プラン 1 0	開発教育協会	写真、解説書
538	8-0 写真 45	地球のごはん 世界 30 カ国 80 人のいただきます	TOTO 出版	写真書籍
539	8-0 写真 46	トランクの中の日本 米従軍カメラマンの非公式記録	小学館	写真書籍
540	8-0 写真 47	食べもの記—EATING ON EARTH	福音館書店	写真書籍
541	9-0 メディア 1	ニュースに耳を傾ける ブローバル・エクスプレス第 1 号	開発教育協会	ブックレット
542	9-0 メディア 2	攻撃を超えて ブローバル・エクスプレス第 2 号	開発教育協会	ブックレット
543	9-0 メディア 3	難民 ブローバル・エクスプレス第 3 号	開発教育協会	ブックレット
544	9-0 メディア 4	イラク グローバル・エクスプレス第 4 号	開発教育協会	ブックレット
545	9-0 メディア 5	戦争報道 ブローバル・エクスプレス第 5 号	開発教育協会	ブックレット
546	9-0 メディア 6	メディア・リテラシー【入門編】	リベルタ出版	書籍

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
547	9-0 メディア 7	NIE ワークシート 100 例	晩成書房	書籍
548	9-0 メディア 8	時事問題を教室へグローバルエキスポレス (無料ダウンロード版)	開発教育協会	
549	10-0 子ども 1	アジアの子ども	明石書店	書籍
550	10-0 子ども 2	シエラレオネ 5 歳まで生きられない子どもたち	アートン	書籍
551	10-0 子ども 3	こどもの権利を買わないで ―ブーンとミーチャのものがたり (英訳付)	自由国民社	絵本
552	10-0 子ども 4	「日本の子どもは何をして働いているの？」	国際子ども権利センター	絵本
553	10-0 子ども 5	世界の子どもたち NGO の現場から	明石書店	書籍
554	10-0 子ども 6	ロサーリオの死 ―少女の残したものの―	日本ユニセフ協会	書籍
555	10-0 子ども 7	子ども地球白書 2002-2003	朔北社	書籍
556	10-0 子ども 8	児童の権利に関する条約	外務省	ブックレット
557	10-0 子ども 9	世界の子どもたちに今おきていること	日本ユニセフ協会	書籍
558	10-0 子ども 10	多発する少女買春 子どもを買う男たち	新評論	書籍
559	10-0 子ども 11	子どもたちのアフリカ	岩波書店	書籍
560	10-0 子ども 12	「ストリートチルドレン・100 人の子どもたち」教材パッケージ (ビデオ 2 本付)	シャプラニール	ワークキット・ビデオ
561	10-0 子ども 13	わたし 8 歳、カカオ畑で働きつけて	ACE	書籍
562	10-0 子ども 14	ワークショップ『大切なものは何ですか？』～こどもたちがうつしたカンボジアの今	エデュケーショナルサポートセンター [Eds]	ワークキット
563	10-0 子ども 15	スクールセクシャルハラスメント	国際子ども権利センター	書籍
564	10-0 子ども 16	子どもの権利条約カードとユニセフポスターセット		ワークキット
565	10-0 子ども 17	おいしいチョコレートの実態～働く子どもたちとわたしたちとのつながり～	ACE	ワークキット
566	10-0 子ども 18	もたないばあさんと考えよう世界のこと	講談社	書籍
567	10-0 子ども 19	ぼくら地球市民 1 戦争なんてもうやめて	大月書店	書籍
568	10-0 子ども 20	ぼくら地球市民 2 キッズパワーが世界を変える	大月書店	書籍
569	10-0 子ども 21	ぼくら地球市民 3 わたしと地球の約束	大月書店	書籍
570	10-0 子ども 22	どこにいるかわかる？	こぐま社	絵本
571	10-0 子ども 23	世界の子どもたちは今―子ども兵士	リブリオ出版	書籍
572	10-0 子ども 24	世界の子どもたちは今―児童労働	リブリオ出版	書籍
573	10-0 子ども 25	世界の子どもたちは今―子どもの人身売買	リブリオ出版	書籍
574	10-0 子ども 26	「ぼくは 12 歳、路上で暮らしはじめたわけ。―私には何ができますか？ その悲しみがなくなる日を夢見て」	合同出版	書籍
575	10-0 子ども 27	子どもの参加を促すガイド	jinne	書籍
576	10-0 子ども 28	貧しい国で女の子として生きるとのこと 開発途上国からの 5 つの物語	遊タイム出版	書籍
577	10-0 子ども 29	「世界中の子どもに教育を」キャンペーン 2011 女の子と女性の教育	「世界中の子どもに教育を」キャンペーン事務局	ワークキット
578	10-0 子ども 30	おかえり、またあえたね ストリートチルドレン・トトのものがたり	東京書籍	書籍
579	10-0 子ども 31	ダイヤモンドより平和がほしい―子ども兵士・ムリアの告白	汐文社	書籍
580	10-0 子ども 32	この T シャツはどこからくるの？―ファッションの裏側になる児童労働の実態―	(特活) ACE	ワークキット
581	10-0 子ども 33	わたしは 13 歳、学校に行けずに花嫁になる。	合同出版	書籍
582	10-0 子ども 34	ぼくがラーメン たべるとき	教育画劇	絵本
583	10-0 子ども 35	写真でのぞいてみよう―世界で働く子どもの生活	フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	ワークキット
584	10-0 子ども 36	児童労働シミュレーションカードゲーム	フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	ワークキット
585	10-0 子ども 37	わたし 8 歳、職業、家事使用人	合同出版	書籍
586	10-0 子ども 38	すごいね！みんなの通学路	西村書店	写真絵本
587	10-0 子ども 39	私はどこで生きていけばいいの？	西村書店	写真絵本
588	10-0 子ども 40	世界を変えるために 50 の小さな革命	太郎次郎エディタス	書籍
589	10-0 子ども 41	世界中の子どもの権利をまもる 30 の方法	合同出版	書籍
590	10-0 子ども 42	こども SDGs なぜ SDGs が必要なのか？わかる本	カンゼン	書籍
591	10-0 子ども 43	世界がぐっと近くなる SDGs とボくらをつなぐ本	学研プラス	書籍
592	10-1 子ども 1	I am child ! 働かされる子供たち	ILO	ビデオ
593	10-1 子ども 2	STOP CHILD LABOUR	ILO	ビデオ
594	11-0 地図 1	くらべてわかる世界地図① 暴力の世界地図	大月書店	書籍
595	11-0 地図 2	くらべてわかる世界地図② 学校の世界地図	大月書店	書籍
596	11-0 地図 3	くらべてわかる世界地図③ ジェンダーの世界地図	大月書店	書籍
597	11-0 地図 4	くらべてわかる世界地図④ 福祉の世界地図	大月書店	書籍
598	11-0 地図 5	くらべてわかる世界地図⑤ 文化の世界地図	大月書店	書籍
599	11-0 地図 6	ワールドバンクミニアトラス	シュプリンガー・フェアラーク東京	書籍
600	11-0 地図 7	食料の世界地図	丸善	書籍
601	11-0 地図 8	NHK スペシャル データマップ 63 億人の地図 いのちの地図帳	アスコム	書籍
602	11-0 地図 9①②	No Longer Down Under	Hallifax	地図
603	11-0 地図 10	世界がみえる 地図の絵本	あすなろ書房	絵本
604	11-0 地図 11①②	Mapping our World	Oxfam	ブックレット
605	11-0 地図 12	今がわかる 時代がわかる 世界地図 2003 年版	成美堂出版	書籍
606	11-0 地図 13	今がわかる 時代がわかる 世界地図 2005 年版	成美堂出版	書籍
607	11-0 地図 14	今がわかる 時代がわかる 日本地図 2005 年版	成美堂出版	書籍
608	11-0 地図 15	Hunger Map もう一枚の世界地図	国際連合世界食糧計画	ブックレット
609	11-0 地図 16	Hunger Map ハンガーマップ	国際連合世界食糧計画	ワークキット
610	11-0 地図 17	イエティを探せ	ゆまに書房	絵本
611	11-0 地図 18	ピーター図マップ	Oxfam	地図
612	11-0 地図 19	世界地図 (アフリカ中心)		地図
613	11-0 地図 20	< 文化の世界地図 > 大型地図	グローバルみらい塾	地図
614	11-0 地図 21	< 文化の世界地図 > 解説冊子	グローバルみらい塾	冊子
615	11-0 地図 22	EARTH at NIGHT 宇宙から見た夜の地球授業指導例 (ポスター) 指導書付き	エネルギー教育全国協議会事務局	地図
616	11-0 地図 23	MAPS 新・世界地図	徳間書店	地図
617	11-0 地図 24	地図でみる日本の外国人 改訂版	ナカニシヤ出版	書籍
618	12-0 国際協力 1①②③	JICA フォトランゲージキット	国際協力事業団	ワークキット
619	12-0 国際協力 2	いま私たちにできること	国際協力事業団	ブックレット
620	12-0 国際協力 3①②	ミレニアム開発目標 ともに生きる地球市民	外務省	ブックレット
621	12-0 国際協力 4	人口問題 ブリーフィング・キット 2001	アジア人口・開発協会	ブックレット
622	12-0 国際協力 5	世界人口白書 2002 人々・貧困・ひろがる可能性	アジア人口・開発協会	ブックレット
623	12-0 国際協力 6	世界子供白書 2003	ユニセフ	ブックレット
624	12-0 国際協力 7	世界子供白書 2004	ユニセフ	ブックレット

国際教育・開発教育教材目録

	分類番号	教 材 名	発行・出版社	種 類
625	12-0 国際協力 8	世界子供白書 2005 危機に晒される子どもたち	ユニセフ	ブックレット
626	12-0 国際協力 9	世界子供白書 2006 存在しない子どもたち	ユニセフ	ブックレット
627	12-0 国際協力 10①②	開発のための教育	ユニセフ	ブックレット
628	12-0 国際協力 11①②	地球のともだち ユニセフワークブック	ユニセフ	ブックレット
629	12-0 国際協力 12①②	「総合的な学習の時間」とユニセフ	ユニセフ	ブックレット
630	12-0 国際協力 13	わたしの権利 みんなの権利	ユニセフ	ブックレット
631	12-0 国際協力 14①②	子どもの権利条約 カードブック	ユニセフ	ブックレット
632	12-0 国際協力 15①②	ユニセフと世界のともだち	ユニセフ	ブックレット
633	12-0 国際協力 16①②	国際理解カード	国際協力推進協会	ワークキット
634	12-0 国際協力 17	学校と地域がつくる国際理解教育	武蔵野市国際交流協会	ブックレット
635	12-0 国際協力 18	学校と地域がつくる国際理解教育 NGO 編	武蔵野市国際交流協会	ブックレット
636	12-0 国際協力 19	授業に役立つ総合学習の手引き 平成 11 年度高校教師海外研修に参加して	国際協力事業団	ブックレット
637	12-0 国際協力 20	国際理解教育の手引き 先生が見てきた国際協力の舞台 H12 中学校	国際協力事業団	ブックレット
638	12-0 国際協力 21	国際理解教育の手引き 地球を枕に夢を見よう H12 高校	国際協力事業団	ブックレット
639	12-0 国際協力 22	国際理解教育の手引き H13 高校	国際協力事業団	ブックレット
640	12-0 国際協力 23	国際理解教育の手引き H13 中学校	国際協力事業団	ブックレット
641	12-0 国際協力 24	国際理解教育の手引き H14 高校	国際協力事業団	ブックレット
642	12-0 国際協力 25	国際理解教育の手引き H15 小学校	国際協力事業団	ブックレット
643	12-0 国際協力 26	協力隊体験を伝えよう 2 生きる力を育てるワークショップ集	青年海外協力協会	ブックレット
644	12-0 国際協力 27	国連ってなあに？	国連広報センター	ブックレット
645	12-0 国際協力 28	みんなの国連	国連広報センター	ブックレット
646	12-0 国際協力 29	いっしょにやろうよ 国際ボランティア NGO ガイドブック	三省堂	書籍
647	12-0 国際協力 30	市民参加で世界を変える	朝日新聞社	書籍
648	12-0 国際協力 31	せかいじゅうにおともだちをつくろう	国際協力推進協会	紙芝居
649	12-0 国際協力 32	食べものから世界が見える、どこからきたの？	国際協力推進協会	紙芝居
650	12-0 国際協力 33	ごはんのこしていいの？	国際協力推進協会	紙芝居
651	12-0 国際協力 34	「援助」する前に考えよう 参加型開発と PLA がわかる本	開発教育協会	書籍
652	12-0 国際協力 35	国際協力と開発教育―「援助」の近未来を探る	明石書店	書籍
653	12-0 国際協力 36	「国際協力」をやってみませんか？仕事として、ボランティアで、普段の生活でも	小学館	書籍
654	12-0 国際協力 37	貧しい人を助ける理由 遠くのあの子とあなたのつながり	日本評論社	書籍
655	13-0 韓国文化 1	一目で見る韓国	太郎次郎社	絵本（ハングル）
656	13-0 韓国文化 2	壇君神話	太郎次郎社	絵本（ハングル）
657	13-0 韓国文化 3	一目で見る韓国の歴史	太郎次郎社	絵本（ハングル）
658	13-0 韓国文化 4	高句麗への旅	太郎次郎社	絵本（ハングル）
659	13-0 韓国文化 5	韓国の伝統（的生活）	太郎次郎社	絵本（韓英）
660	13-0 韓国文化 6	韓国の遊び	太郎次郎社	絵本（韓英）
661	13-0 韓国文化 7	韓国のシンボル	太郎次郎社	絵本（韓英）
662	13-0 韓国文化 8	韓国の礼儀と風習	太郎次郎社	絵本（韓英）
663	13-0 韓国文化 9	韓国へ行こう！	太郎次郎社	絵本（韓英）
664	13-0 韓国文化 10	ソウルへ行こう！	太郎次郎社	絵本（韓英）
665	13-0 韓国文化 11	栗谷李珥	太郎次郎社	絵本（ハングル）
666	13-0 韓国文化 12	世宗大王	太郎次郎社	絵本（ハングル）
667	13-0 韓国文化 13	李舜臣	太郎次郎社	絵本（ハングル）
668	13-0 韓国文化 14	安重根	太郎次郎社	絵本（ハングル）
669	13-0 韓国文化 15	柳順寛	太郎次郎社	絵本（ハングル）
670	13-0 韓国文化 16	金九	太郎次郎社	絵本（ハングル）
671	13-0 韓国文化 17	興夫と懶夫	太郎次郎社	絵本（ハングル）
672	13-0 韓国文化 18	お日さまとお月さま	太郎次郎社	絵本（ハングル）
673	13-0 韓国文化 19	青大将ソング	太郎次郎社	絵本（ハングル）
674	13-0 韓国文化 20	孝行娘沈清	太郎次郎社	絵本（ハングル）
675	13-0 韓国文化 21	あずき粥婆さんと虎	太郎次郎社	絵本（ハングル）
676	13-0 韓国文化 22	一粒の粟で結婚した男	太郎次郎社	絵本（ハングル）
677	13-0 韓国文化 23	五人の力士（力持ち）	太郎次郎社	絵本（ハングル）
678	13-0 韓国文化 24	新聞記者が高校生に語る 日本と朝鮮半島 100 年の明日	彩流社	書籍
679	13-0 韓国文化 25	ユンノリ物語	太郎次郎社	絵本（ハングル）
680	13-1 韓国文化 1	韓国朝鮮のあいさつの言葉	太郎次郎社	パネル＊
681	13-1 韓国文化 2	韓国朝鮮の親族呼称	太郎次郎社	パネル＊
682	13-1 韓国文化 3	韓国朝鮮料理	太郎次郎社	パネル＊
683	13-1 韓国文化 4	民族衣装と紐の結び方	太郎次郎社	パネル
684	13-1 韓国文化 5	初誕生日の服と婚礼服	太郎次郎社	パネル
685	13-1 韓国文化 6	千字文	太郎次郎社	パネル＊
686	13-1 韓国文化 7	ハングル	太郎次郎社	パネル＊
687	13-1 韓国文化 8	ウリナラ旅行図と半島図	太郎次郎社	パネル＊
688	13-1 韓国文化 9	生活案内標示・交通安全標識	太郎次郎社	パネル＊
689	13-1 韓国文化 10	不思議な体	太郎次郎社	パネル＊
690	13-1 韓国文化 11	図形	太郎次郎社	パネル
691	13-1 韓国文化 12	色	太郎次郎社	パネル
692	13-1 韓国文化 13	数字	太郎次郎社	パネル＊
693	13-1 韓国文化 14	動物	太郎次郎社	パネル＊
694	13-1 韓国文化 15	果物・野菜	太郎次郎社	パネル＊
695	14-0 移民 1	カリナのブラジルとニッポン	JICA 横浜海外移住資料館	紙芝居
696	14-0 移民 2	弁当からミックスプレートへ	JICA 横浜海外移住資料館	紙芝居
697	14-0 移民 3	ハワイにわたった日系移民	JICA 横浜海外移住資料館	紙芝居
698	14-0 移民 4	海を渡った日本人	JICA 横浜海外移住資料館	紙芝居
699	14-0 移民 5	移民カルタ	JICA 横浜海外移住資料館	カルタ
700	14-0 移民 6	目で見えるブラジル日本移民の百年	風響社	写真集
701	14-0 移民 7	日本・ブラジル 移民カルタ	JICA 横浜海外移住資料館	カルタ

国際教育 地球市民を地域とともに育てよう Part 20 報告書

発行日 令和 4 年（2022年）3月

発 行 公益財団法人滋賀県国際協会

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20

ピアザ淡海 2 階

電話 077-526-0931

FAX 077-510-0601

E-mail info@s-i-a.or.jp

URL <https://www.s-i-a.or.jp>

印 刷 佐々木印刷有限公司



全体会
講義「国際教育・多文化共生の必要性
～多国籍化する学校現場から～」



分科会 1
「何ができた？ ～言葉の違いを前にして～」



分科会 1
スマホのアプリ翻訳を試す参加者



分科会 2
「貿易ゲーム」



分科会 3
「世界の通学路」



分科会 4
「感染症から考えるSDGs アフリカ編」